

単管式排水システム CORE

2007-1
より早い流れを

HQ
超高層住宅用

HP
超高層住宅用
オフィス用

CP
中・高層住宅用

DST
スラブ上面接合のできる
汚・雑合流式用

KST
スラブ上面接合のできる
汚・雑分流式用

LJ
脚部継手



ISO 9001 認証
JQA-2678

株式会社小島製作所は平成10年10月9日、
特殊排水継手の設計・開発、製造及び
付帯サービス(サービスパーツの供給、技術データの提供)を
対象にISO9001の認証を取得しました。

☆ マークの商品は ISO9001 の登録対象外商品です。



最新技術情報 <http://www.kojima-core.co.jp/report.html>

バックナンバー <http://www.kojima-core.co.jp/backnumber.html>

水とくらしのグッド・パートナー
株式会社 小島製作所

本製品を安全にご使用いただくために



ここに示した注意事項は、危害や損害等の大きさと切迫の程度により「警告」と「注意」の2つのランクに区別してあります。ただし、本文中の▲のみの表示は「注意」を表わします。ご使用にあたっては、必ず最新の技術資料をご参照下さい。



「警告」 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合

「注意」 取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合

なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守って下さい。

設計上のご注意

警告

- ①本製品は、生活排水用の排水立て管専用の継手としてご設計下さい。
- ②排水通気に関する専門的な知識と経験を有した人が設計して下さい。

注意

- ①記載の設計用許容流量値は、コア通気継手とコア脚部継手の組合せによる実験の結果得られた値です。これ以外の組合せによる場合は、排水性能が低下する場合があります。
- ②ご採用される現場に適應した、適應高さで設計用許容流量値を選択して下さい。(負荷流量<設計用許容流量値)
- ③排水横主管の配管形態により、排水性能が低下することがあります。(該当の項をご参照下さい。)
- ④排水横主管径は排水立て管径に対し、1サイズ以上、拡張して下さい。
- ⑤排水横主管・排水横枝管の管径・こう配は、SHASE-S 206-2000に準じて設計して下さい。なお、改訂された場合は新しい規格に拠って下さい。
- ⑥伸頂通気管径は、排水立て管径と同径以上として下さい。
- ⑦ペントキャップは、開口部の有効面積が排水立て管の内断面積以上あるもので、通気抵抗値の小さいものをご使用下さい。
- ⑧ペントキャップの通気抵抗値を確認の上、SHASE-S 206-2000 に準じて、伸頂通気管径を選択して下さい。
- ⑨伸頂通気管の配管形態及びペントキャップの形状によっては、排水性能が低下することがあります。
- ⑩立て管長が長くなる(階数が高くなる)と、許容流量が低下します。COREシリーズ別能力早見表をご確認下さい。
- ⑪排水立て管にオフセットがある場合は、必ず適切な逃がし通気管を設けて下さい。また適切な、適音対策をして下さい。
- ⑫最下階排水は、上層階排水とは別系統として下さい。10階以下の建物で止むを得ず上層階排水立て管に合流する場合は、排水横主管径を2サイズ拡張とするか、適切な逃がし通気管を設けて下さい。
- ⑬排水器具が接続されない場合でも減速効果を維持するため、少なくとも1層おきに減速継手 SJ-K (S,CS) を設置して下さい。
- ⑭排水管内の流れは気体、液体、固体、泡の複相流となり現象が複雑で未解明の部分も多い分野です。特に超高層の場合は安全側でご設計いただくと同時に、必ず弊社にご相談下さい。
- ⑮管内面にラセン条を設けたパイプとの接合はしないで下さい。

- ⑦KO/パッキンに挿入する排水横枝管は、外径寸法がJIS規格で定められた許容差内の鋼管外径の管をご使用下さい。管の外面に型ずれ、錆バリ、きず等があると、漏水することがあります。
- ⑧KO75 CIP用パッキンにメカニカル形排水用鑄鉄管を挿入する場合には、予め管の外面にシリコンコーキング剤を必ず塗布して下さい。
- ⑨KO/パッキンに排水用両切鑄鉄管(鋼管サイズ)を挿入する場合には、予め管の外面にシリコンコーキング剤を必ず塗布して受け口に挿入して下さい。
- ⑩排水立て管および排水横枝管の差し口に予めマーキングした最大呑込代が確保された状態で接合完了して下さい。
- ⑪排水横主管、排水横枝管は SHASE-S 206-2000 による適正こう配を確保して配管して下さい。また支持金物で適切に固定して下さい。
- ⑫お客様による製品の改造は絶対にしないで下さい。
- ⑬満水試験・満空試験を実施される際は、水圧・空気圧で排水横枝管や蓋、栓等が飛び出す危険がありますので、排水横枝管や蓋、栓等を支持金物やバンド等でしっかり固定して下さい。

注意

- ①製品塗装面にキズがつくと錆が発生しやすくなります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ②あらかじめ装着してあるワンタッチパッキン(VG・VC)、(KO)は取り外さないで下さい。一旦取り外したパッキンを取り付けると漏水することがあります。
- ③本製品の各受け口に木片や詰まり易い物を投げ込まれないようにご注意ください。
- ④記載の「CORE施工要領」を遵守して下さい。
- ⑤KO/パッキンのステンレス板がコンクリートスラブの凸部等に接触しないように施工して下さい。接触していると配管の振動によって異音が発生することがあります。
- ⑥HP、HQ は製品の質量が20kgを超えるため、必ず2人以上で持ち運びして下さい。
- ⑦ねじ穴やパッキンの当たり面を付着物のないきれいな状態にして下さい。ポルトの締付け不良や水密・気密不良の原因になります。
- ⑧運搬中や施工中に落としたり、叩いたり外力を加えたりしないで下さい。ひび割れ、破損等による漏水の原因になります。
- ⑨挿入する管を切断、面取りする際には、必ず管を固定して下さい。また、切り粉が目に入らないよう、必ず防塵メガネを着用して下さい。
- ⑩ポルト・ナットは必ず指定のものを使用し、指定のトルクで均等に締付けて下さい。指定外の取付けをすると、水密・気密不良、破損の原因になります。
- ⑪製品を保管する場合は、高温、多湿、直射日光の当たる場所、砂や埃の多い場所、火気付近は避けて下さい。パッキンの材質が劣化し、漏水するおそれがあります。

取扱い・施工上のご注意

警告

- ①コア通気継手は生活排水用の排水立て管専用の継手として施工して下さい。
- ②排水通気に関する専門的な知識と経験を有した人が、施工監理して下さい。
- ③梱包に使用しているPPバンドは、輸送中の摩擦により強度が低下し切れ易くなる場合があります。持ち運びには十分ご注意ください。
- ④製品表面が滑りやすいため、持ち運びには十分ご注意ください。
- ⑤挿入する管は端部の面取りを行い、バリ、カエリが完全に除去されたものをご使用下さい。
- ⑥VGおよびVCパッキンに排水立て管を挿入する場合は、管の外径寸法がJIS規格で定められた許容差内の管をご使用下さい。管の外面に型ずれ、錆バリ、きず等があると、漏水することがあります。

使用上のご注意

注意

- ①記載のコア通気継手の排水性能は、配管が新品の状態における性能です。
- ②コア通気継手は、生活排水用の排水立て管専用の継手です。生活排水以外のものを流すと、継手の内面が腐食したり、詰まりや漏水が起こります。
- ③排水管は、経年に伴って管の内断面積が不定形状に狭小化し、竣工時の性能が低下します。必ず定期的な高圧洗浄水による排水管洗浄を行なって下さい。特に台所流し単独又は汚水の合流しない系統は、管内面の付着物により、管の内断面積が著しく狭小化しますので、毎年必ず高圧洗浄水による効果的な排水管洗浄を実施して下さい。
- ④洗濯洗剤、食器洗い洗剤は必ず洗剤メーカー指定の濃度以下でご使用下さい。高濃度の洗剤排水は泡の吹き出しトラブルの原因となります。
- ⑤起泡力の高い洗濯槽クリーナーや便器洗浄剤、ベットクリーナーなどのご使用は避けて下さい。泡の吹き出しの原因となります。



最新技術情報 <http://www.kojima-core.co.jp/report.html>

お問い合わせはこちらへ → kojima@kojima-core.co.jp






hp 2003年7月31日号 ご注意! 洗濯槽クリーナの起泡力

hp 2003年8月31日号 ご注意! トイレ洗浄剤の起泡力

●コア排水システムの許容流量値 [ℓ/s]

高さ相当→ 18m 30m 45m 75m 105m 135m 165m
 適応階数→ 6F 7F 10F 11F 15F 20F 25F 30F 35F 40F 45F 50F 55F 60F

通気継手

通気継手	規格	●コア排水システムの許容流量値 [ℓ/s]												Page									
		18m	30m	45m	75m	105m	135m	165m	6F	7F	10F	11F	15F		20F	25F	30F	35F	40F	45F	50F	55F	60F
 KST スラブ上面接合のできる汚・雑分流式用	80A	2.5	2.5	2.5	2.5																		12
	100A	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5																	
 DST スラブ上面接合のできる汚・雑合流式用	100A	6.3	6.3	6.3	6.3	6.0	5.7	5.5	5.4	5.3	5.2	5.1	5.0										16
	80A	3.5	3.0	2.5	2.5																		
 CP 中・高層住宅用	100A	6.8	6.8	6.8	6.8	6.5	6.2	6.0	5.8	5.7	5.6	5.5	5.4										2
	80A	3.5	3.0	2.5	2.5																		
 HQ 超高層住宅用	100A			10.3	10.3	9.7	9.3	9.0	8.7	8.5	8.4	8.2	8.1	8.0	7.9								7
	125A			16.0	16.0	15.0	14.4	13.9	13.5	13.2	12.9	12.7	12.5	12.3	12.1								
 HP 超高層住宅用 オフィス用	100A			10.3	10.3	9.7	9.3	9.0	8.7	8.5	8.4	8.2	8.1	8.0	7.9								22
	125A			16.0	16.0	15.0	14.4	13.9	13.5	13.2	12.9	12.7	12.5	12.3	12.1								

hp 動 2000年4月15日号
 KOJIMA 排水実験タワー紹介

INDEX

Category	Item	Page
KST	●KST通気継手の特長・バリエーション	12
	●KST通気継手 形状および寸法	14
	●KST通気継手 各接続部形状・KSTセッター	15
	●そうじし~なの特長・バリエーション・形状・寸法	18
	●KST通気継手 部品構成	29
DST	●DSTの特長	16
	●DSTのバリエーション・形状および寸法・施工手順	17
CP	●CP通気継手の特長	2
	●CP通気継手 立て管100A バリエーション	3
	●CP通気継手 立て管80A バリエーション	6
	●減速継手SJシリーズ バリエーション	6
	●CP通気継手 立て管100A・形状および寸法	4
	●CP通気継手 各接続部形状	5
	●CP通気継手 立て管80A・形状および寸法	6
	●そうじし~なの特長・バリエーション・形状・寸法	18
●CP通気継手 部品構成	29	
HQ・NHQ	●HQ通気継手100Aの特長	7
	●HQ通気継手100Aのバリエーション	8
	●HQ通気継手100A 形状および寸法	10
	●HQ通気継手125Aの特長	20
	●HQ通気継手125Aのバリエーション	21
	●HQ通気継手125A 形状および寸法	21
	●そうじし~なの特長・バリエーション・形状・寸法	18
●NHQのバリエーション・形状および寸法	25	
●HQ通気継手 部品構成	29	
HP	●HP通気継手の特長	22
	●HP通気継手100Aのバリエーション・形状および寸法	23
	●HP通気継手125Aのバリエーション・形状および寸法	24
	●そうじし~なの特長・バリエーション・形状・寸法	18
LJ	●LJ・LJL脚部継手の特長	26
	●LJ脚部継手バリエーション各接続部形状・寸法	27
	●LJ・LJL脚部継手オプションパーツ	27
	●LJ・LJL脚部継手の形状および寸法	28
	●LJ脚部継手 部品構成	29

脚部継手

●排水横主管の許容流量値 [ℓ/s]

LJ	●排水横主管の許容流量値 [ℓ/s]					26
	管径(A)	100A (立て管径80A専用)	125A	150A	200A	
	こう配	1/100	2.8	5.1	8.3	
	1/125	—	—	—	20.7	

注意

横主管の配管形態(曲がり数、曲がりまでの距離、曲がりの形態、ダッキング等)により、排水性能が低下することがあります。

SI単位について

単位は、SI単位系(国際単位系)で表記しております。SI単位とは1960年に国際度量総会で最も合理的な単位系として採択され、その後各国で移行がすすめられている世界共通の国際単位です。

CORE通気継手の関連商品,他

☆満空試験について	32
☆CORE通気継手の関連商品	36
●COREシリーズ施工要領	34
☆CORE通気継手の関連商品	37
☆CORE通気継手の関連商品	38
●更新対策	40
●hp技術レポートバックナンバー…2006年版	41
●hp技術レポートバックナンバー…キーワード	42
●負荷流量確認書・申込書	44
●CADダウンロードセンター24	45
☆印付はISO9001の登録対象外製品です。	

CP SERIES

コンパクトでパワフル性能。

50F:5.4[l/s]

30F:5.8[l/s]

10F:6.8[l/s]

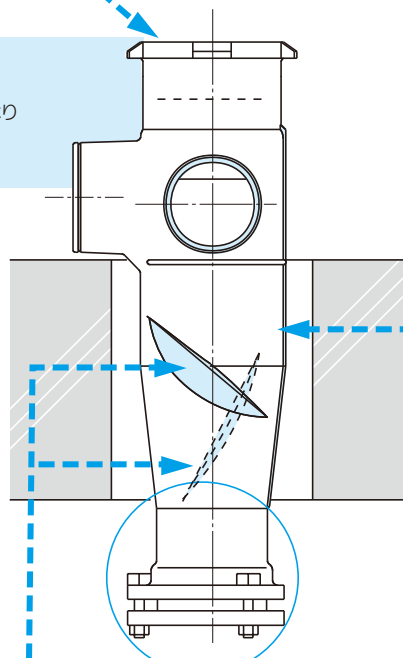
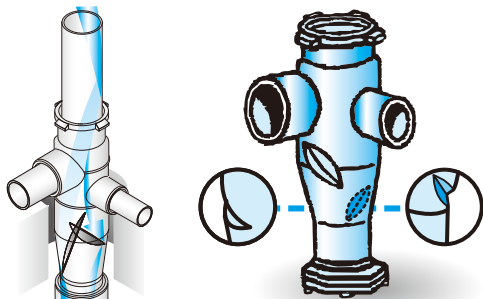
● 立て管伸縮吸収7mm

接続部には立て管の熱伸縮を吸収するワンタッチパッキン(VG)を採用。伸縮吸収代は約7mmです。



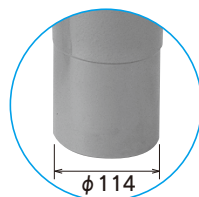
● 減速・旋回ガイド

減速ガイドと旋回ガイドにより、排水は減速・旋回しながら落下し、管内の圧力変動が抑制されます。両ガイドとも横枝管接続口の下方に設けていますので、立て管排水は、排水横枝管には流入しません。



K型/フランジ型

管拘束力に優れたKMパッキン採用。



S型はストレート型

S型は上部VGパッキン付です。

● コンパクト 胴径150mm

立て管径100mm用で胴径150mmのコンパクト設計です。納まりスペースが一段と小さくなりました。便器接続管との接合が容易です。

● 逆流防止壁

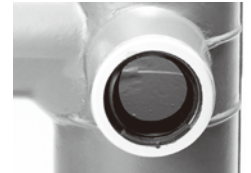
雑排水受け口の胴部内面には、大便器排水の逆流を防止する逆流防止壁が設けてあります。

逆流防止壁

大便器排水



クリーン
Kojima

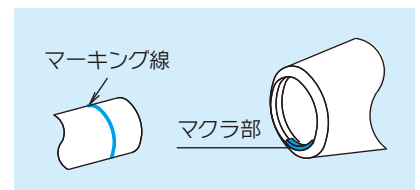


● 独自仕様 横枝管接合ワンタッチ

横枝管に独自開発のKOパッキンを採用。配管はワンタッチで、かーく接合できます。

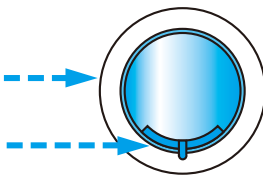
hp 2000年6月15日号

ワンタッチパッキン/伸縮吸収部・マクラ部



● 施工性をアップさせる 補強金物

管挿入時のパッキンの変形を防止するステンレス鋼板製の補強金物が一体に成形されています。

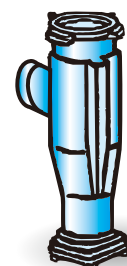


● 耐久性をアップさせる マクラ部

施工後のパッキンの変形を防止するためKOパッキンには厚肉のマクラ部が設けてあります。

● 制振リブで静粛性が向上

排水騒音の低減をはかるため、制振リブが設けてあります。



制振リブ

保守およびリフォームが行いやすい簡明な配管設計をお奨めします。

排水立て管にメカニカル形排水用鋳鉄管を採用される場合(受注生産品)は仕様図面、ご注文書に明記して下さい。






































































品番のCPに続く数字はスラブ上面から汚水横枝管接続口(80)のセンタまでの高さを表します。

構成部品は P29

CP SERIES

立て管100A バリエーション

▼100A

		K型:下部フランジ型					S型:下部ストレート型				
CP 60	1方向	 CP60K 100×80	 8 100×80	 6 100×65	 5 100×50	 W 100×80W	 CP60S 100×80	 8 100×80	 6 100×65	 5 100×50	 W 100×80W
	2方向 W型	 CP60K 100×80W-65(L)	 W 6 100×80W-65(L)	 W 6 100×65-80W(L)			 CP60S 100×80W-65(L)	 W 6 100×80W-65(L)	 W 6 100×65-80W(L)		
	2方向 (L)	 CP60K 100×80-65(L)	 8 100×80-80(L)	 8 100×80-65(L)	 6 100×65-80(L)	 6 100×65-65(L)	 CP60S 100×80-65(L)	 8 100×80-80(L)	 8 100×80-65(L)	 6 100×65-80(L)	 6 100×65-65(L)
			 8 100×80-50(L)	 5 100×50-80(L)	 6 100×65-50(L)	 5 100×50-65(L)		 8 100×80-50(L)	 5 100×50-80(L)	 6 100×65-50(L)	 5 100×50-65(L)
	2方向 (I)		 8 100×80-80(I)	hp 2007年8月31日号記載 生産中止			 6 100×65-50(I)	 8 100×80-80(I)	hp 2007年8月31日号記載 生産中止		
3方向	 CP60K 100×65-80-50	 8 100×80-80-80	 5 100×50-80-65	 6 100×65-80-50		 CP60S 100×65-80-50	 8 100×80-80-80	 5 100×50-80-65	 6 100×65-80-50		
CP 120	1方向 2方向	 CP120K 100×80-65(L)	 8 100×80	 8 100×80-65(L)	 6 100×65-80(L)		 CP120S 100×80-65(L)	 8 100×80	 8 100×80-65(L)	 6 100×65-80(L)	
			 CP145K 100×80-65(L)	 8 100×80-65(L)	 6 100×65-80(L)			 CP145S 100×80-65(L)	 8 100×80-65(L)	 6 100×65-80(L)	
CP 145	2方向	 CP145K 100×80-65(L)	 8 100×80-65(L)	 6 100×65-80(L)			 CP145S 100×80-65(L)	 8 100×80-65(L)	 6 100×65-80(L)		
			 8 100×80-50(L)	 5 100×50-80(L)			 8 100×80-50(L)	 5 100×50-80(L)			

KST 80A
KST 100A
DST 100A
CP 80A
CP 100A
HQ 100A・NHQ
HQ 125A
HP 100A
HP 125A
L
オゾン分解商品他

CP | CP・SJ通気継手 立て管100A形状および寸法・各接続部形状

hp 2005年11月15日号

コアジョイント内面粗さ触手検査

hp 2005年11月30日号

コアジョイント内面粗さ触手検査

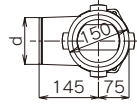
CP60

立て管100A 形状および寸法

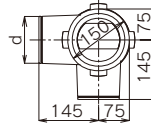
SJ SERIES

K型 (下部フランジ型)

横枝管呼び	受け口外径d
50	φ 86.2
65	φ 101.7
80	φ 115.2



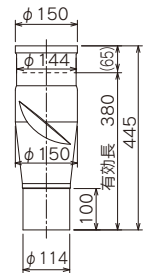
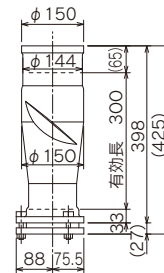
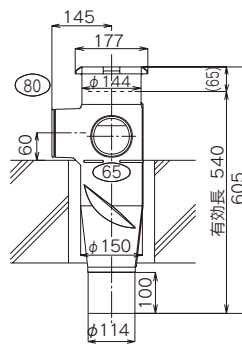
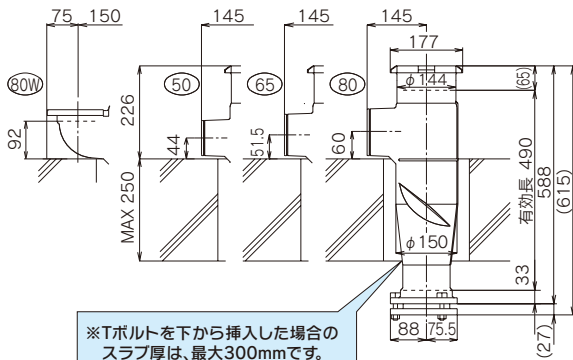
S型 (下部ストレート型)



SJ-K 100



SJ-S 100



本図はCP60K 100×80です。

本図はCP60S 100×80-65(L)です。

60はスラブ上面から汚水横枝管接続口(80)のセンタまでの高さ60mmを表わします。

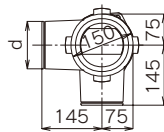
CP120

立て管100A 形状および寸法

120はスラブ上面から汚水横枝管接続口(80)のセンタまでの高さ120mmを表わします。

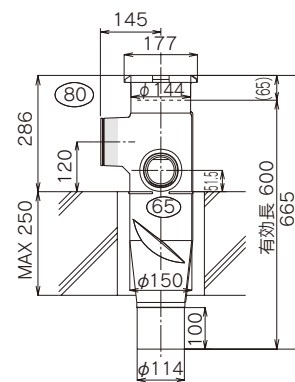
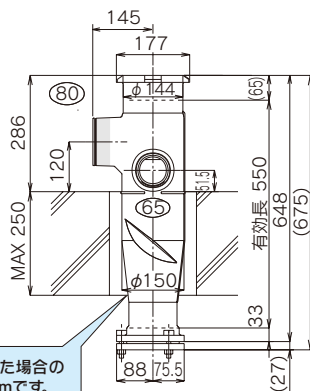
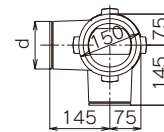
K型 (下部フランジ型)

横枝管呼び	受け口外径d
65	φ 101.7
80	φ 115.2



S型 (下部ストレート型)

横枝管呼び	受け口外径d
65	φ 101.7
80	φ 115.2



本図はCP120K 100×80-65(L)です。

本図はCP120S 100×80-65(L)です。

代用洗濯機4台の
洗剤排水負荷実験を検証

hp 2000年2月15日号をクリック
CP洗剤排水実験データ



hp 2000年5月31日号をクリック
理由あり、逆流防止壁/制振リブ

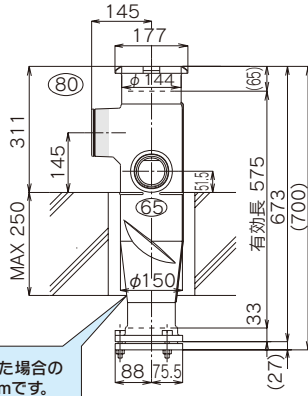
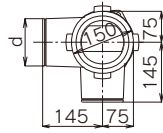
CP145

立て管100A 形状および寸法

145はスラブ上面から汚水横枝管接続口(80)の
センチまでの高さ145mmを表わします。

K型 (下部フランジ型)

横枝管呼び	受け口外径d
50	φ86.2
65	φ101.7
80	φ115.2

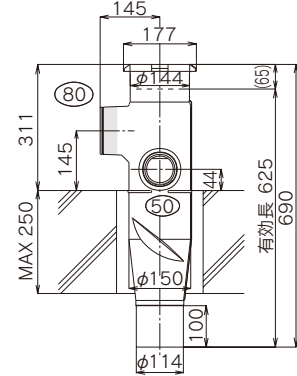
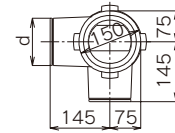


※Tボルトを下から挿入した場合の
スラブ厚は、最大300mmです。

本図はCP145K 100×80-65(L)です。

S型 (下部ストレート型)

横枝管呼び	受け口外径d
50	φ86.2
65	φ101.7
80	φ115.2



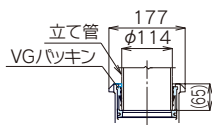
本図はCP145S 100×80-50(L)です。

CP SERIES

CP各接続部形状

CP100A

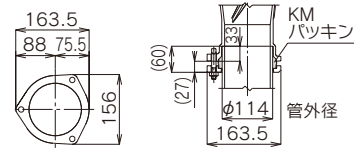
上部立て管接続部形状
管外径φ114用



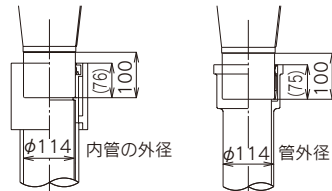
●立て管の
最大可とう角度±3°

下部接続部形状

K型



S型

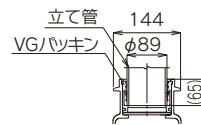


耐火二層管用
伸縮両受ソケット

差込み形RJ管
JIS G 5525:2000

CP80A

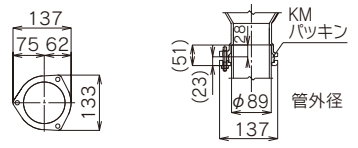
上部立て管接続部形状
管外径φ89用



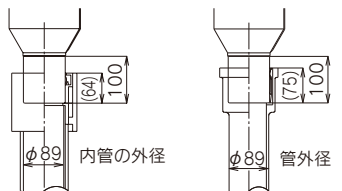
●立て管の
最大可とう角度±3°

下部接続部形状

K型



S型

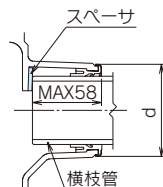


耐火二層管用
伸縮両受ソケット

差込み形RJ管
JIS G 5525:2000

横枝管接続部形状

横枝管接続部形状
50,65,80

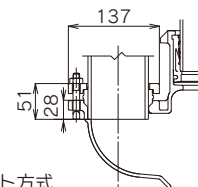


横枝管呼び	受け口外径d
50	φ86.2
65	φ101.7
80	φ115.2

●横枝管の最大可とう角度±3°

※KOパッキンを外さないでください。外すと漏水の原因になります。

W型接続部形状
80W



●締付けはボルト・ナット方式

CP SERIES

立て管80A バリエーション

▼80A

		K型：下部フランジ型				S型：下部ストレート型			
CP60	1方向								
		CP60K 80×65	6 80×65	5 80×50	CP60S 80×65	6 80×65	5 80×50		
	2方向								
		CP60K 80×50-50(L)	5 80×50-50(L)		CP60S 80×50-50(L)	5 80×50-50(L)		5 80×50-50(L)	
		CP60K 80×65-50(L)	6 80×65-50(L)	80×50-65(L)	6 80×65-50(L)	80×65-50(L)	5 80×50-65(L)	6 80×65-50(L)	
		CP60S 80×50-65(L)	6 80×65-50(L)	80×50-65(L)	6 80×65-50(L)	80×50-65(L)	5 80×50-65(L)	6 80×65-50(L)	

SJ SERIES

減速継手SJ バリエーション

		K型：下部フランジ型		S型：下部ストレート型	
SJ	立て管 100A				
	SJ-K 100			SJ-S 100	
	立て管 80A				
		SJ-K 80		SJ-S 80	

※スラブの上面で接続すれば、施工が容易です。

CP60

立て管80A 形状および寸法

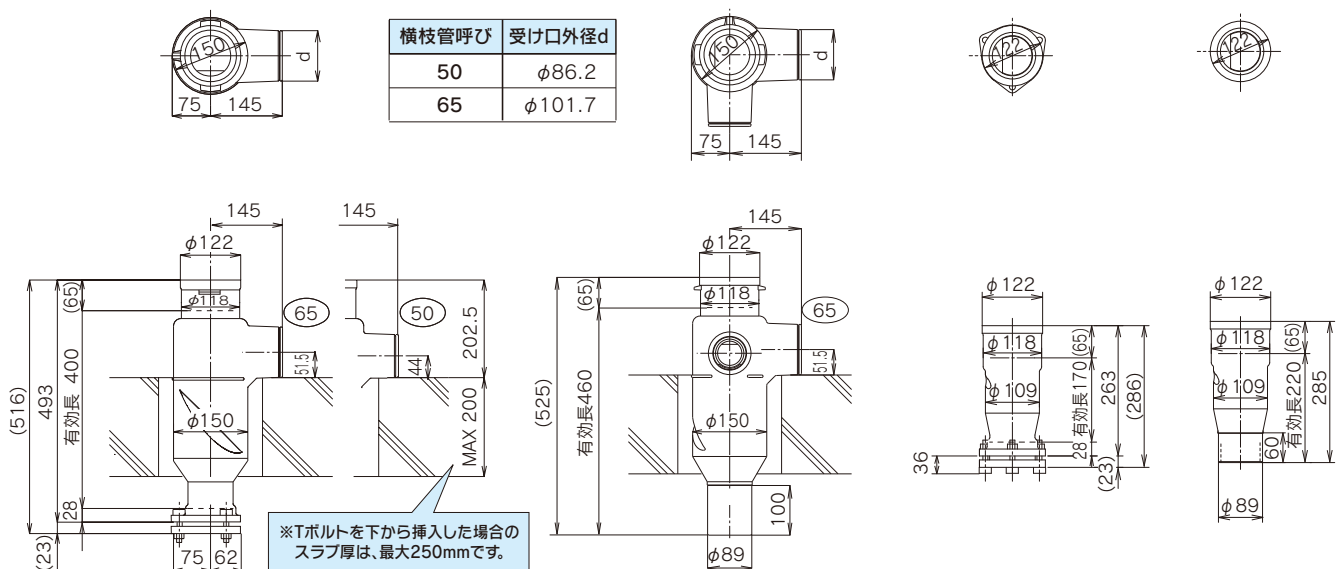
SJ SERIES

K型 (下部フランジ型)

S型 (下部ストレート型)

SJ-K 80

SJ-S 80



本図はCP60K 80×65です。

本図はCP60S 80×50-65(L)です。

hp 動 2005年10月15日号
HQジョイント 内部の流れ

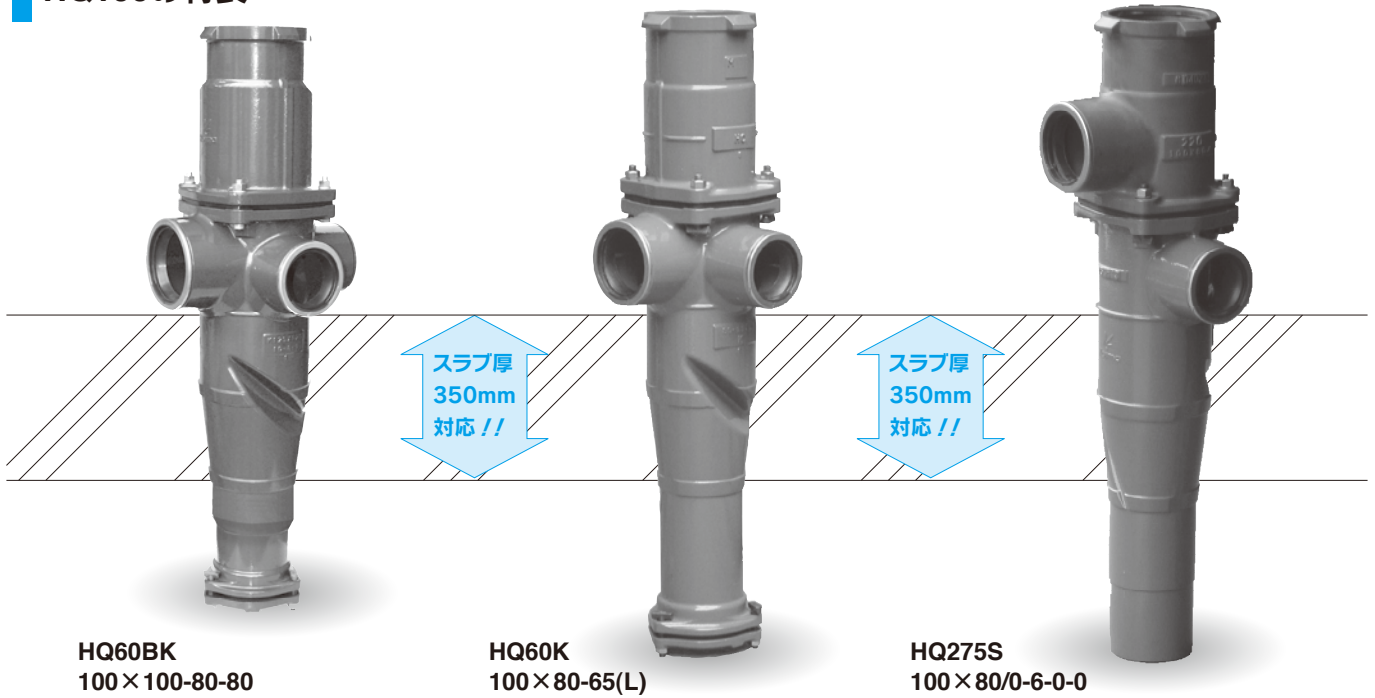
hp 動 2005年10月31日号
HQジョイント 通過実験

hp 2005年12月28日号
HQの旋回ガイド

HQ100 SERIES

超高層用継手/厚スラブにも対応

HQ100の特長



●更新対策 P40 をご参照下さい。

●超高層用 高い排水性能

上部継手に新たに設けたガイドにより、排水を減速させた後、下部継手のガイドで確実な旋回流を形成します。

HQ通気継手の設計用許容流量値 [ℓ/s]

適応階数	20F	30F	40F	50F	60F
許容流量値	9.3	8.7	8.4	8.1	7.9

●厚スラブにも対応可能な配管有効長

下部継手の配管有効長を長くし、350mmまでの厚スラブにも対応可能となりました。

●制振リブで静粛性が向上

有効長が長くなった下部継手に制振リブを2条追加。スラブ貫通部に埋まる部位の剛性を高めました。より高い制振性を要求される場合は、床貫通部の防火防音措置工法ヒートメルサイレンスCPをご使用下さい。

●床排水S型・床上排水P型のいずれの便器にも接続可能

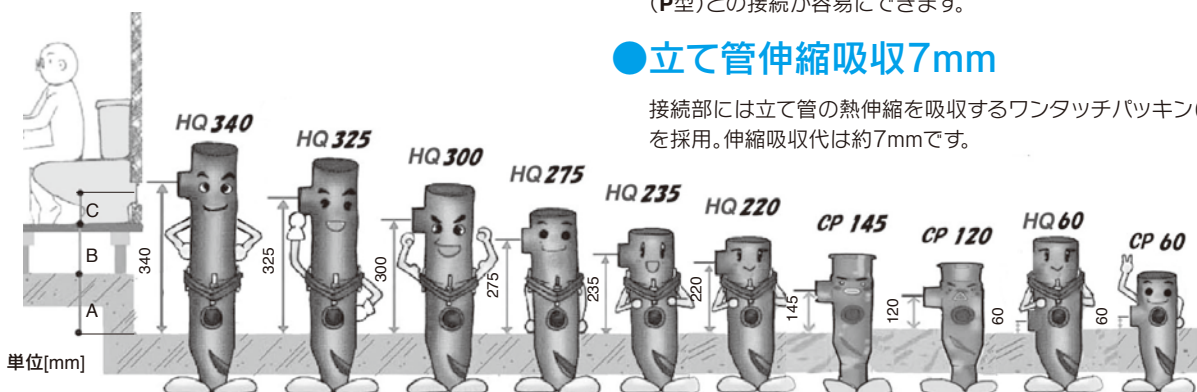
床排水便器(S型)の他、便器芯高さの異なる複数の床上排水便器(P型)との接続が容易にできます。

●立て管伸縮吸収7mm

接続部には立て管の熱伸縮を吸収するワンタッチパッキン(VG)を採用。伸縮吸収代は約7mmです。

床上排水便器(P型)との接続

A:スラブ段差 B:仕上げ床の高さ C:便器芯高さ



KST 80A

KST 100A

DST 100A

CP 80A

CP 100A

HQ 100A・NHQ

HQ 125A

HP 100A

HP 125A

IJ

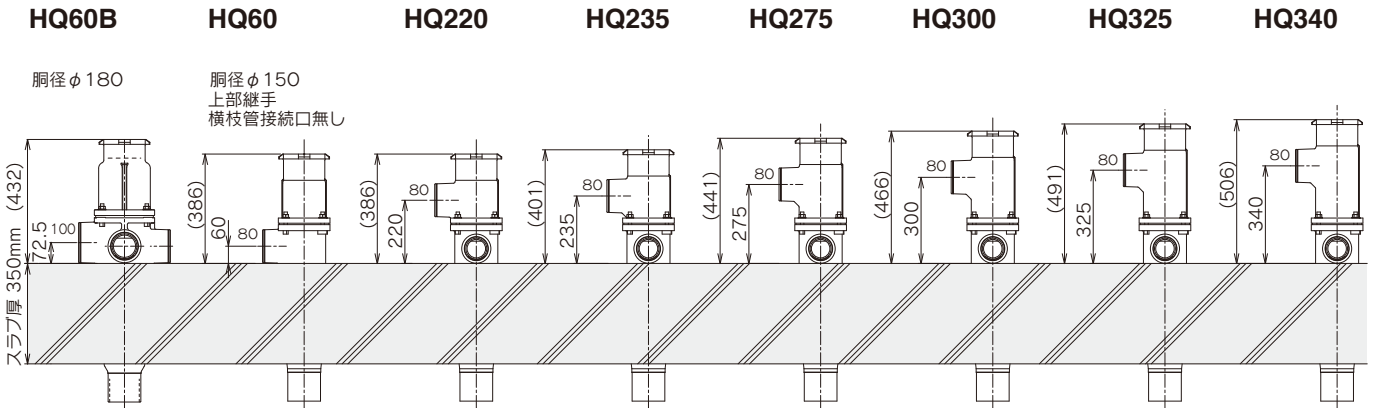
フランジ関連商品他


HQ100 | HQ通気継手 バリエーション

HQ SERIES

立て管100A バリエーション


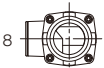
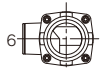
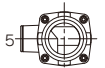

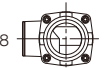
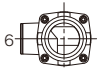
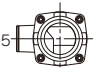

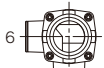

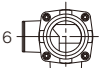


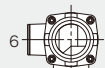
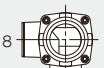
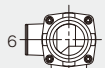
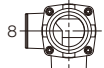


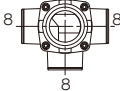

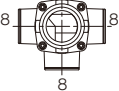
品番のHQに続く数字はスラブ上面から汚水横枝管接続口(80)のセンタまでの高さを表します。







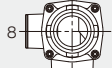

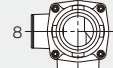
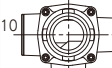
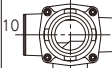
hp  2006年9月15日号
HQジョイント排水横主管オフセット
回路通気管の効果の確認


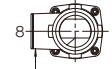
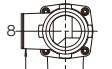

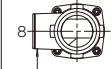
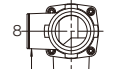

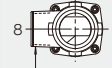
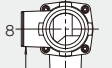

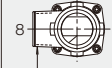
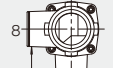
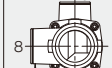
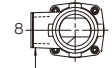
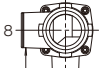
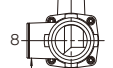
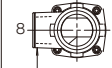
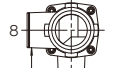
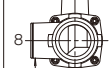


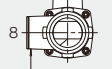
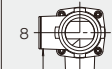
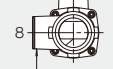
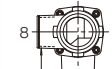
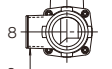
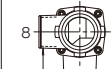
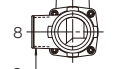
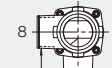
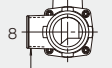
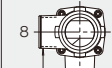
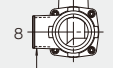

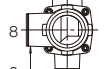

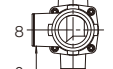

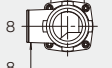
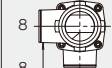
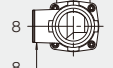

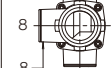
hp 2006年9月30日号
HQ排水システムの横主管での合流影響
(その1)下層階正圧と通気流量の傾向

hp 2006年10月15日号
HQ排水システムの横主管での合流影響
(その2)複数立て管系統が合流した場合の横主管許容流量

		K型：下部フランジ型			S型：下部ストレート型						
HQ60 胴径φ150	1方向	 HQ60K 100×80	 100×80	 100×65	 100×50	 HQ60S 100×80	 100×80	 100×65	 100×50		
	2方向	 HQ60K 100×65-65(L)	 100×65-65(L)		 100×65-50(I)		 100×65-65(L)		 100×65-50(I)		
			 100×80-65(L)	 100×65-80(L)		 100×80-65(L)	 100×65-80(L)				
			 100×80-80(L)			 100×80-80(L)					
	3方向	 HQ60K 100×80-80-80	 100×80-80-80			 HQ60S 100×80-80-80	 100×80-80-80				

hp 2006年7月31日号
CP・HQと床排水便器との接続

		K型：下部フランジ型			S型：下部ストレート型				
HQ60B 胴径φ180	1方向		 100×100			 100×100			
	2方向		 100×100-80(L)	 100×80-100(L)		 100×100-80(L)	 100×80-100(L)		
	3方向		 100×100-80-80			 100×100-80-80			
		HQ60BK 100×100-80-80			HQ60BS 100×100-80-80				

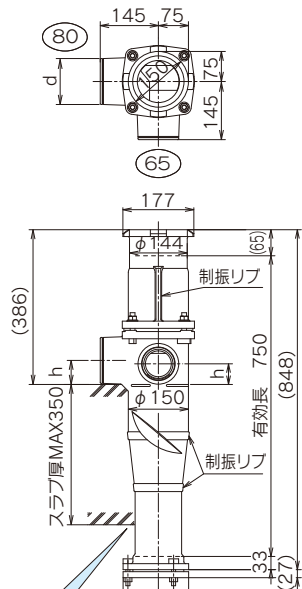
		K型：下部フランジ型			S型：下部ストレート型					
HQ220 HQ235 HQ275 HQ300 HQ325 HQ340 胴径φ150	2方向		 100×80/8-0-0-0	 100×80/0-8-0-0	 100×80/0-0-0-8	 100×80/8-0-0-0	 100×80/0-8-0-0	 100×80/0-0-0-8		
			 100×80/6-0-0-0	 100×80/0-6-0-0	 100×80/0-0-0-6	 100×80/6-0-0-0	 100×80/0-6-0-0	 100×80/0-0-0-6		
			 100×80/5-0-0-0	 100×80/0-5-0-0	 100×80/0-0-0-5	 100×80/5-0-0-0	 100×80/0-5-0-0	 100×80/0-0-0-5		
	3方向		図面は 3方向です。	 100×80/8-6-0-0	 100×80/8-0-0-6		 100×80/8-6-0-0	 100×80/8-0-0-6		
				 100×80/6-8-0-0	 100×80/6-0-0-8		 100×80/6-8-0-0	 100×80/6-0-0-8		
				 100×80/6-6-0-0	 100×80/6-0-0-6		 100×80/6-6-0-0	 100×80/6-0-0-6		
				 100×80/0-6-0-5	 100×80/0-5-0-6		 100×80/0-6-0-5	 100×80/0-5-0-6		
				 100×80/8-8-0-0	 100×80/8-0-0-8		 100×80/8-8-0-0	 100×80/8-0-0-8		
				 100×80/8-8-0-8			 100×80/8-8-0-8			
				4方向						

KST 80A
KST 100A
DST 100A
CP 80A
CP 100A
HQ 100A NHQ
HQ 125A
HP 100A
HP 125A
LJ
オゾン/関連商品他

HQ60

立て管100A 形状および寸法

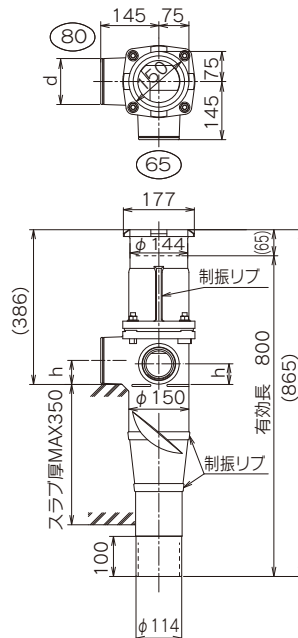
K型 (下部フランジ型)



※Tボルトを下から挿入した場合のスラブ厚は、最大400mmです。

本図はHQ60K 100×80-65(L)です。

S型 (下部ストレート型)



[mm]

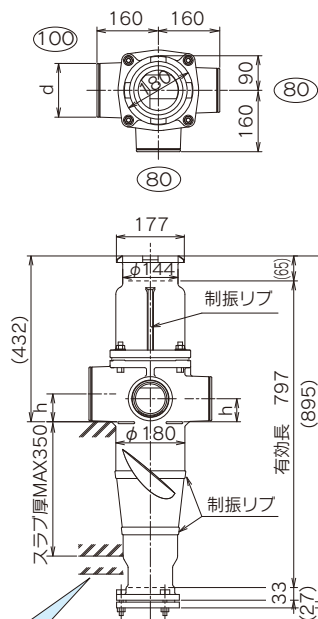
部位	横枝管 受け口50	横枝管 受け口65	横枝管 受け口80
h	44	51.5	60
d	φ86.2	φ101.7	φ115.2

本図はHQ60S 100×80-65(L)です。

HQ60B

立て管100A 形状および寸法

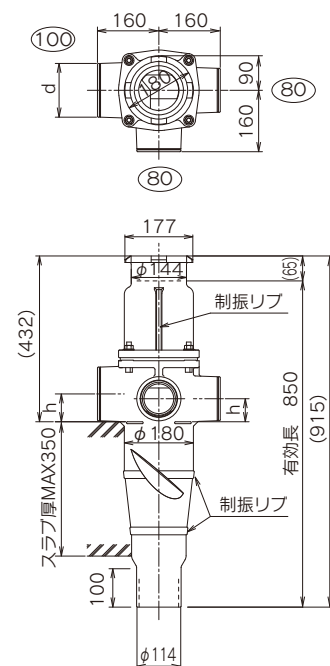
K型 (下部フランジ型)



※Tボルトを下から挿入した場合のスラブ厚は、最大400mmです。

本図はHQ60B-K 100×100-80-80です。

S型 (下部ストレート型)



[mm]

部位	横枝管 受け口80	横枝管 受け口100
h	60	72.5
d	φ115.2	φ141

本図はHQ60B-S 100×100-80-80です。

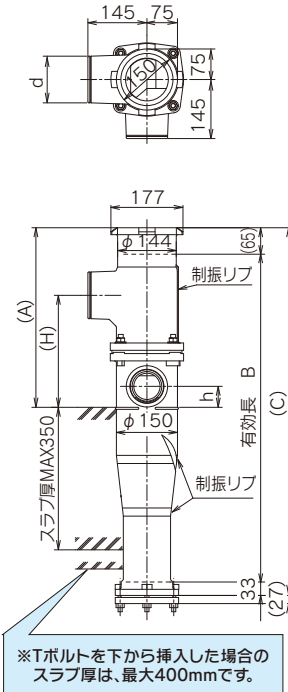


hp 動 2000年9月30日号
 こんなことに…汚水の逆流!二段口の泣き所
<http://www.kojima-core.co.jp/backnumber.html>
 技術レポート2000年9月30日号をクリックすると、
 動画をご覧いただけます。

HQ

HQ220,235,275,300,325,340 立て管100A 形状および寸法

K型 (下部フランジ型)



品番	220K	235K	275K
部位			
H	220	235	275
A	386	401	441
B	750	765	805
C	848	863	903

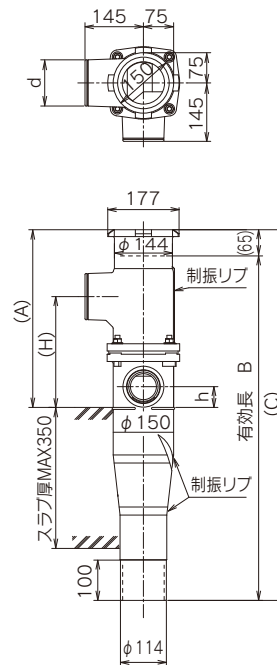
品番	300K	325K	340K
部位			
H	300	325	340
A	466	491	506
B	830	855	870
C	928	953	968

部位	横枝管 受け口50	横枝管 受け口65	横枝管 受け口80
h	44	51.5	60
d	φ86.2	φ101.7	φ115.2

※Tボルトを下から挿入した場合の
 スラブ厚は、最大400mmです。

本図はHQ100A 二段口寸法図です。

S型 (下部ストレート型)



品番	220S	235S	275S
部位			
H	220	235	275
A	386	401	441
B	800	815	855
C	865	880	920

品番	300S	325S	340S
部位			
H	300	325	340
A	466	491	506
B	880	905	920
C	945	970	985

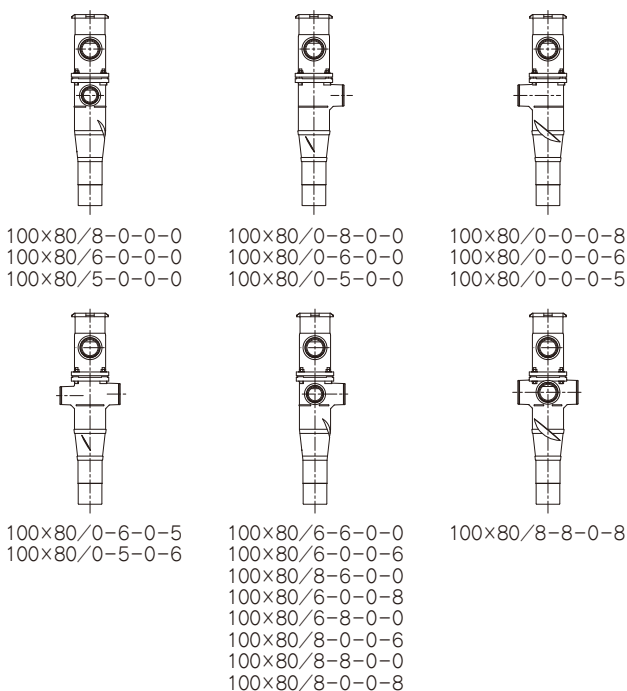
部位	横枝管 受け口50	横枝管 受け口65	横枝管 受け口80
h	44	51.5	60
d	φ86.2	φ101.7	φ115.2

本図はHQ100A 二段口寸法図です。

HQ

HQ220,235,275,300,325,340

バリアフリー対応二段口



下部継手の横枝管接続口のバリエーションの呼びは、上部継手の
 汚水横枝管接続口(80)の真下を起点にして左廻りに表示しています。

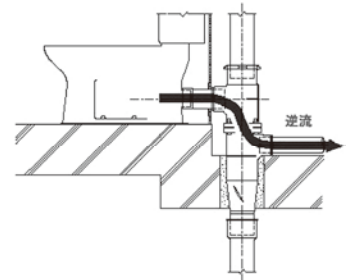
HQ

こんなことに…汚水の逆流

KOJIMAはバリアフリーな集合住宅を実現するためには、
 排水管の納め方について早くから研究し、汚水と雑排水
 が異なったレベルで立て管
 継手に接続できる、二段口の
 HQ通気継手を二体型で開発
 してきました。
 しかし…
 この二段口の継手には、隠れ
 た泣き所があります。

二段口タイプの泣き所

「I型」は製作していません。



●汚水の流入

二段口タイプで汚水(大便器)の対向側に雑排水横枝管(浴室や洗濯
 パン)が配管されるケースでは、大便器を流すと、その排水が対向側
 の雑排水横枝管に流入してしまいます。汚水横枝管と雑排水横枝管
 のレベル差が、168.5mm~273.5mmの5種類の二段口「I型」供試
 継手を使用して、汚水の流入状況を確認しました。

二段口「I型」のバリエーションは製作しておりません。
 Tボルト、六角ナットを外しても、二段口「I型」の組み合わせはでき
 ません。

注意: HQ二段口継手「I型」は、禁則バリエーションのため、実際の製品はあり
 ません。供試継手は、流入確認実験用にわざわざ組み立てたものです。

KST 80A
 KST 100A
 DST 100A
 CP 80A
 CP 100A
 HQ 100A・NHQ
 HQ 125A
 HP 100A
 HP 125A
 LJ
 フランジ各種商品池

KST SERIES

1人で施工しませんか。



少人少時少資

スラブとの絶縁性



汚水・雑排水分流式継手

15階建以下の新築マンションから
リフォームまで 排水継手なら分流
式 KSTにおまかせください。

KSTの特長

○省スペース化

狭いパイプシャフトに納まります。

○少資源型

地球環境を考えた少資源型です。

●スラブ上面接合

立て管の上部受け口にスラブ上面でワン
タッチ接合します。

●らく施工

立て管との接合がスラブ上面で可能。
一人で作業ができます。

●安心施工

ボルトの締め忘れによる漏水の心配が
ありません。

●振動低減

継手部がスラブに非接触で設置できるた
め、排水時の振動を低減できます。

●低コスト

約23%のコストダウンを実現します。
(当社製品比)

●分流ガイド

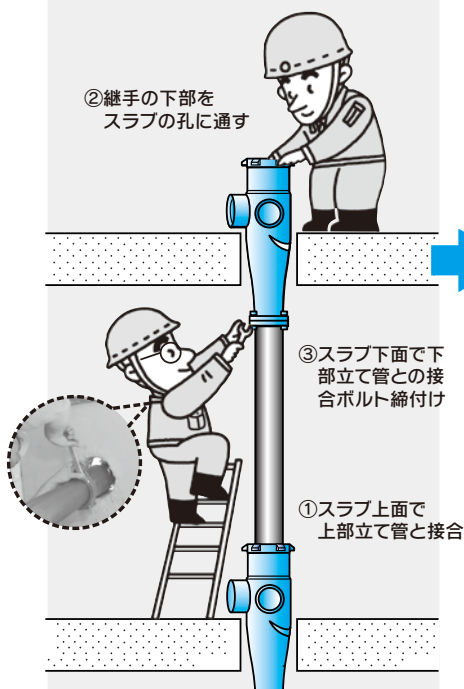
分流ガイド(流入防止・減速)により、立て
管排水の横枝管への流入を防止、横枝管
排水の合流抵抗も緩和。

●集水ガイド(2方向型のみ)

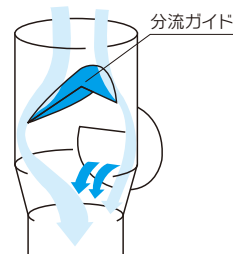
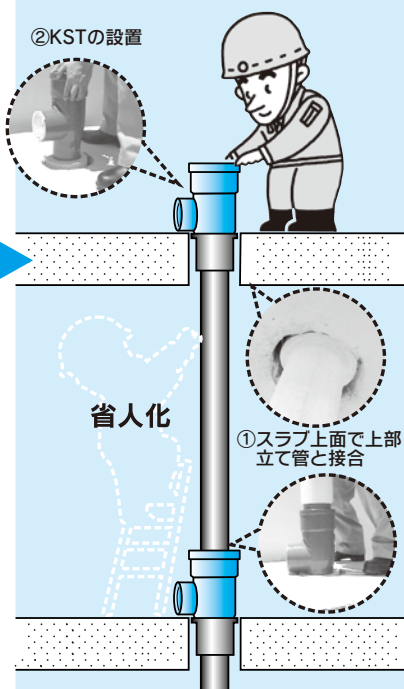
立て管排水の横枝管への流入を緩和。

なら

いままでは **2人**で施工


















KST なら **1人**で施工



KST SERIES

立て管80A・100A バリエーション

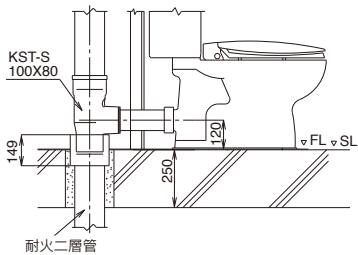
		K型：下部フランジ型				S型：下部ストレート型			
立て管 80A	1方向								
		KST-K 80×50		80×50		KST-S 80×50		80×50	
立て管 100A	1方向								
		KST-K 100×80	100×80	100×50		KST-S 100×80	100×80	100×65	100×50
	2方向								
						KST-S 100×50-65(L)	100×65-50(L)	100×50-65(L)	100×65-50(L)

hp 2000年10月15日号 大便器単独系統/KSTの納まり

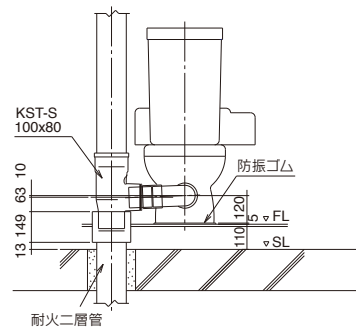
KST SERIES

KSTと大便器との接続

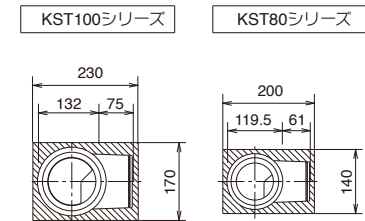
KST-S+伸縮両受ソケット+耐火二層管(直床)



KST-S+伸縮両受ソケット+耐火二層管(置床)

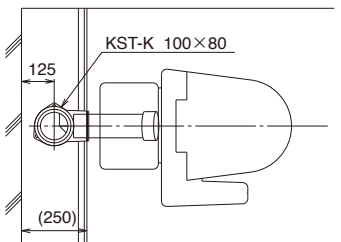


KSTの占有スペース

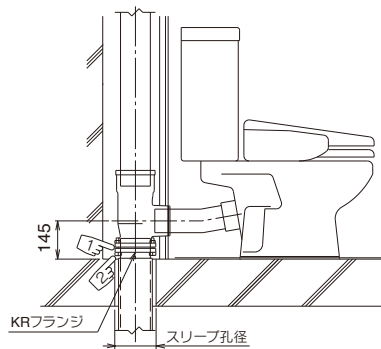


hp 2002年8月31日号
 COREシリーズ別 形状・寸法・納まり最小寸法

KST-K+耐火二層管(直床)



●スパナでナットを締付けて下さい。



■スリーブ孔径の呼び(参考値) [mm]

管種	スリーブ孔径(呼び)
耐火二層管 100	125
硬質塩化ビニルライニング鋼管 100	125
耐火二層管 75	100
硬質塩化ビニルライニング鋼管 80	100

KRフランジの特長

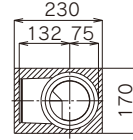
- ①Tボルトをプッシュナットで止めてあります。
- ②KRフランジにTボルトの共回り防止用係止溝が切ってあります。



⚠ 床上サイホン便器の接続管が逆こう配にならないようご注意ください

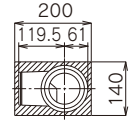
hp 2002年8月31日号
COREシリーズ別
形状・寸法・納まり最小寸法

KST占有スペース



省スペース化

狭いパイプシャフトに納まります。



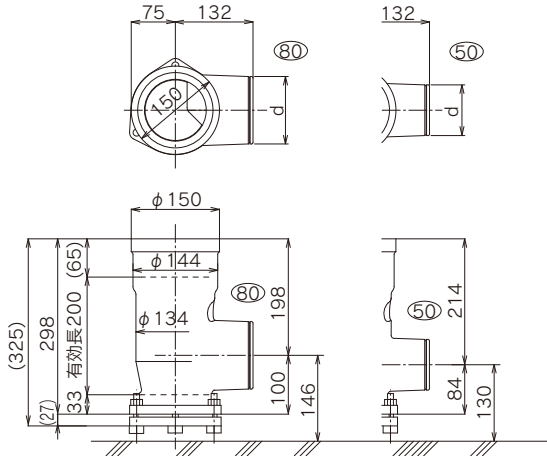
KST100

立て管100A 形状および寸法

K型 (下部フランジ型)

[mm]

横枝管呼び	受け口外径d
50	φ 86.2
80	φ115.2

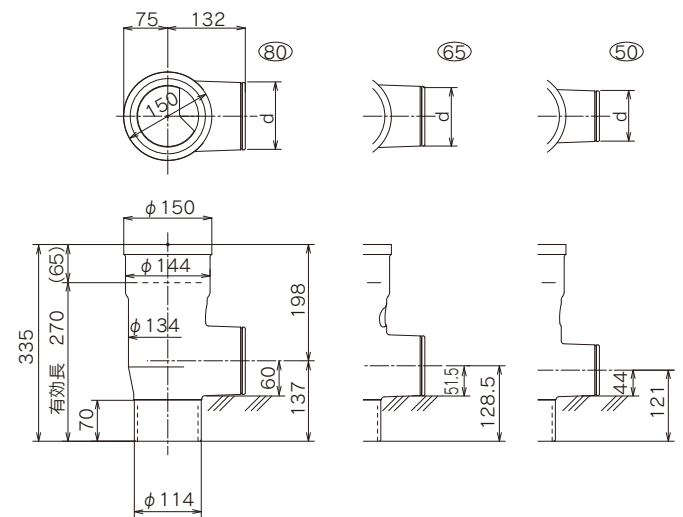


本図はKST-K 100×80です。

S型 (下部ストレート型)

[mm]

横枝管呼び	受け口外径d
50	φ 86.2
65	φ101.7
80	φ115.2

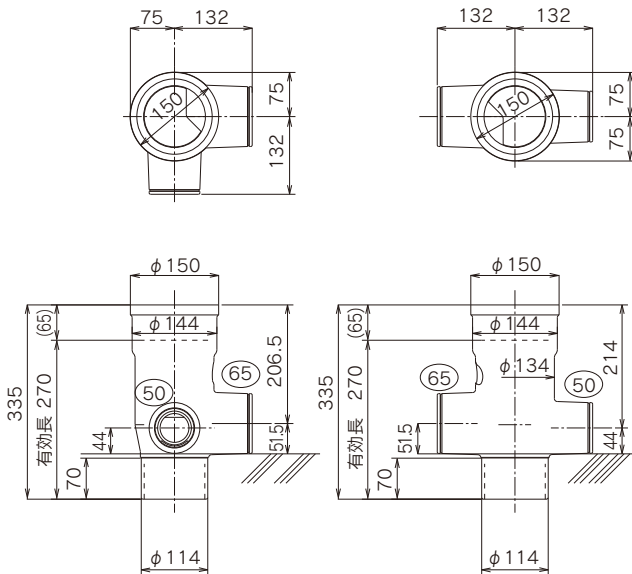


本図はKST-S 100×80です。

KST100

立て管100A 形状および寸法

S型 (下部ストレート型)

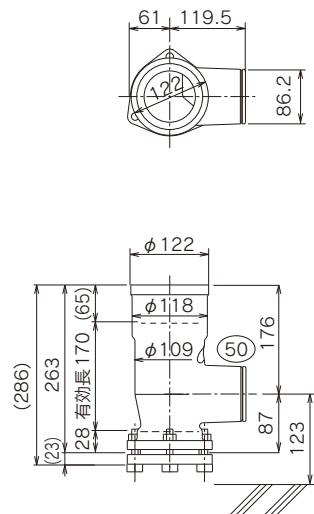


本図はKST-S 100×50-65(L)です。本図はKST-S 100×65-50(I)です。

KST80

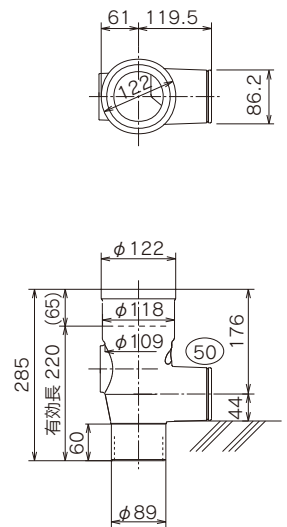
立て管80A 形状および寸法

K型 (下部フランジ型)



本図はKST-K 80×50です。

S型 (下部ストレート型)



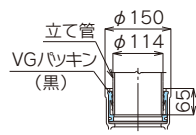
本図はKST-S 80×50です。

KST SERIES

KST各接続部形状

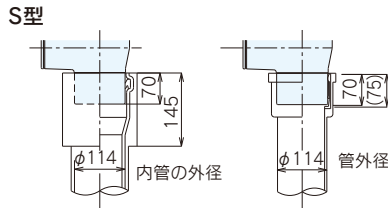
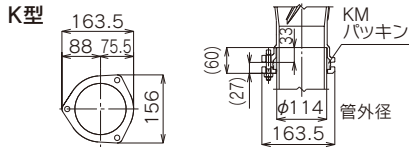
KST100A

上部立て管接続部形状



●立て管の最大可とう角度±3°

下部立て管接続部形状

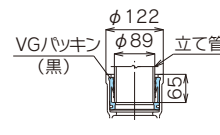


受口付耐火パイプ TP-R

差込み形RJ管 JIS G 5525:2000

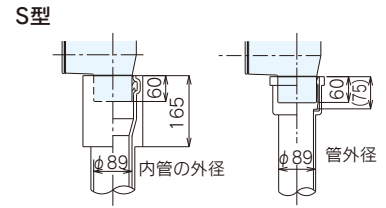
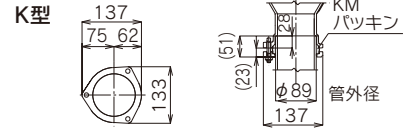
KST80A

上部立て管接続部形状



●立て管の最大可とう角度±3°

下部立て管接続部形状



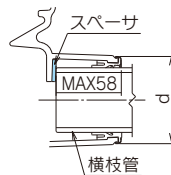
受口付耐火パイプ TP-R

差込み形RJ管 JIS G 5525:2000

横枝管接続部形状

●横枝管の最大可とう角度±3°

※KOパッキンを外さないでください。外すと漏水の原因になります。



横枝管呼び	受け口外径d
50	φ 86.2
65	φ 101.7
80	φ 115.2

⚠ 施工上のご注意

KST-Sの受け口がコンクリートやモルタルに触れないように平坦に施工してください。触れた状態になっていると異音が発生することがあります。本シールは、はがさないでください。

本体横枝管底部に装着

KST SERIES

KSTセッター

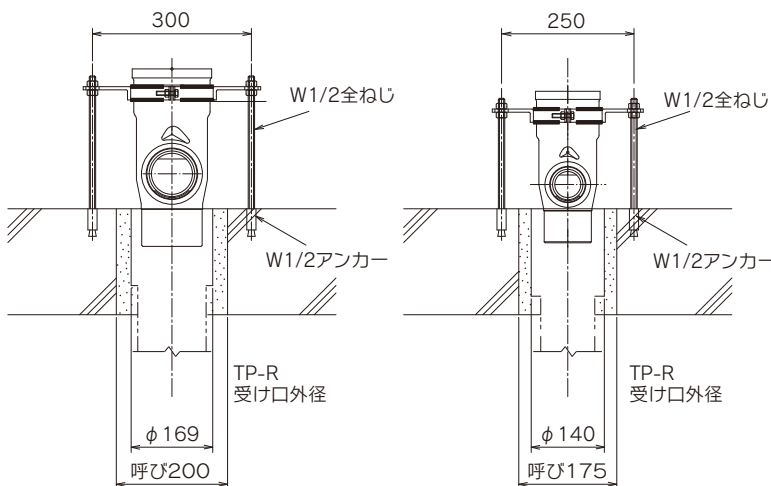
KST100A

KST80A



KST関連技術レポート

<http://www.kojima-core.co.jp/backnumber.html>



●KSTセッターは日栄インテック（株）製です

■スリーブ孔径の呼び(参考値)

管種	スリーブ孔径(呼び)
TP-R100	(200)
RJ 100	175
TP-R 75	175
RJ 75	150

- 2000年 2月29日号 CP/KST/JIS排水能力の比較
- 2000年 3月15日号 KST適応階数の目安/KST器具排水実験データ
- 2000年 7月15日号 新概念KST/騒音レベル・振動加速度測定データ
- 2000年 9月15日号 ティスボーザ排水とKST 動画
- 2000年10月15日号 大便器単独系統/KSTの納まり
- 2001年 8月15日号 KST-S 1人で施工できます!
- 2001年11月30日号 新発売! 雑排水専用 KST-S 2方向タイプ 動画
- 2001年12月15日号 スラブ上面接合における「立て管裁断長」KST-S タイプ
- 2001年12月28日号 スラブ上面接合における「耐震性能」KST-S タイプ
- 2002年 4月15日号 KST専用 負荷流量早わかり
- 2002年 8月31日号 COREシリーズ別形状・寸法・納まり最小寸法
- 2002年10月15日号 スラブ上面接合特許願公開される
- 2003年 6月15日号 雑排水系統の排水管更新に
- 2003年12月15日号 近日発売予定! スロップシンクに KST-K 100×50
- 2003年12月27日号 公開特許公報 / KST分流ガイド
- 2004年 3月31日号 振動抑制対策 / スラブ上面接合の振動伝達DST(とりかえ~な) +TPR (受口付耐火二層管)
- 2004年 6月15日号 KSTの流下状況 KST-K100×80

hp 2003年8月15日号
更新用単管式排水継手
「とにかえ〜な」DST Series

hp 2005年8月31日号
排水立て管更新工事
事例報告-その1

DST SERIES

更新用単管式排水継手

とにかえ〜な

スラブとの絶縁性

排水立て管更新用の単管式排水継手 DST シリーズ。

住戸内にある排水管の更新は、狭い場所での工事になる他、短工期での施工が求められます。更新用単管式排水システムを提案します。

hp 2004年5月15日号
DST Series

とにかえ〜な 通過実験

hp 2004年3月31日号
振動抑制対策!

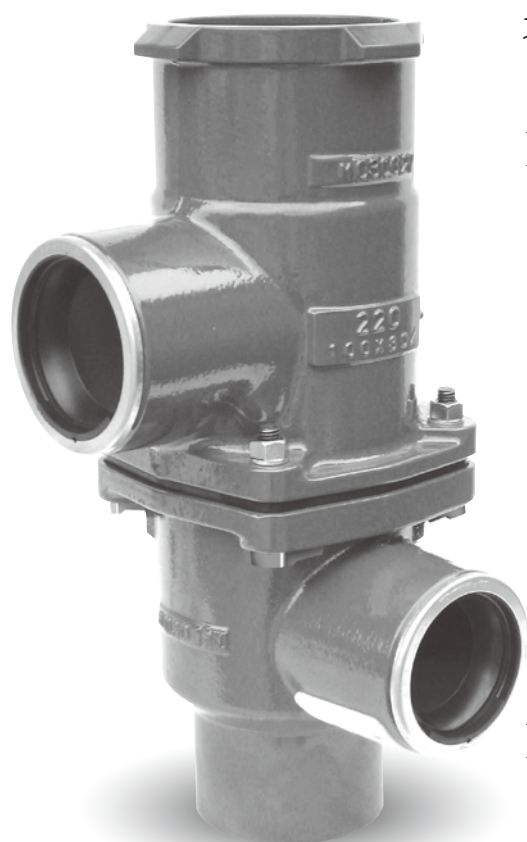
スラブ上面接合の振動伝達

DST(とにかえ〜な)+TPR(受口付耐火二層管)

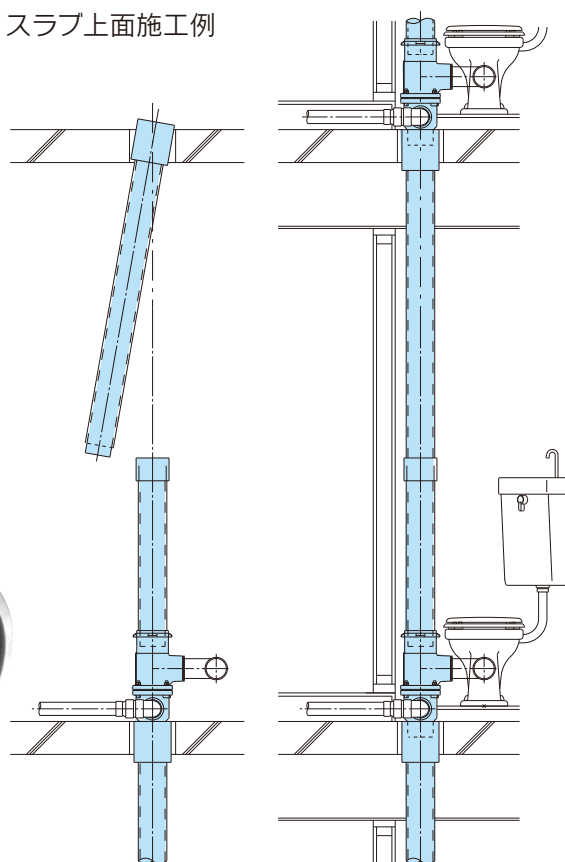


新築工事にもご利用頂けます

- スラブ上面接合により、一人施工が可能
- 軽量コンパクトな二段口の単管式排水継手
- スラブ上面接合のできる汚水・雑排水合流継手



スラブ上面施工例



DST220S 100×80/0-6-0-0

設計用許容流量：6.0 [ℓ/s] 15F 相当

更新時に汚水と雑排水を1本の立て管に合流させることも可能です。

hp 2005年9月15日号
排水立て管のスケール・スライム付着厚さ
事例報告-その2

hp 2005年9月30日号
排水立て管更新後の排水性能
事例報告-その3

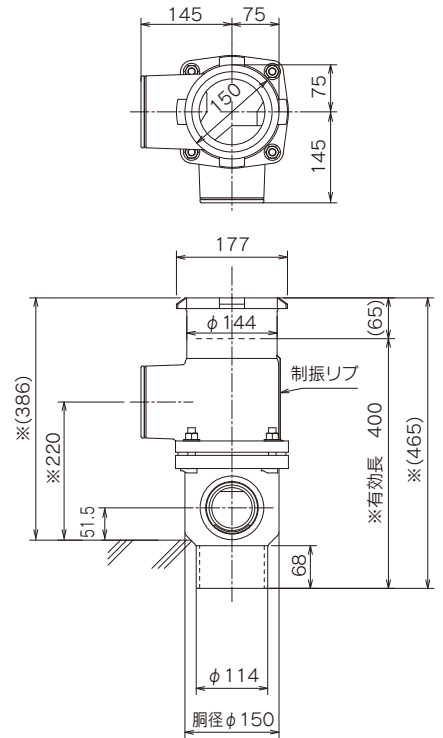
DST SERIES

バリエーション・形状および寸法・部品構成

品番	S型：下部ストレート型		
DST220S			
DST235S			
DST275S			
DST300S			
DST325S			
DST340S	100×80/0-6-0-0	100×80/0-0-0-6	100×80/6-0-0-0

DST220S

本図は DST220S 100×80/0-6-0-0です
※ バリエーションによって変わります。

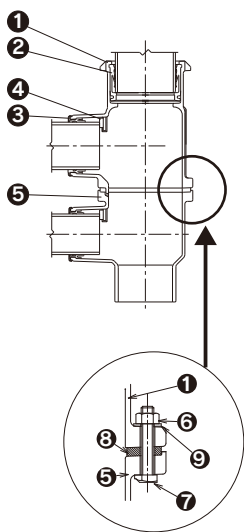


構成部品

No.	部品名	材質	表面処理
①	上部継手本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
②	VGパッキン	EPDM	
③	KOパッキン	EPDM	補強金物インサート
④	スペーサ	P・Eフォーム	
⑤	下部継手本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
⑥	六角ナット(M12)	SS 400	三価クロメート処理
⑦	Tボルト(M12)	SS 400	三価クロメート処理
⑧	シートパッキン	EPDM	
⑨	スリップワッシャ	SS 400	亜鉛めっき

⚠️ ご注意

- 現場では、絶対に⑥六角ナットをゆるめたり、横枝管接続口の向きを変えたりしないで下さい。
- 六角ナットをゆるめたり、横枝管接続口の向きを変えると漏れします。
- 排水立て管にJIS G 5525 排水用鍍鉄管ご使用の場合は、JISに規定されているシーリング剤を必ず塗布して下さい。
- 排水横枝管は、必要に応じて支持金物で固定して下さい。

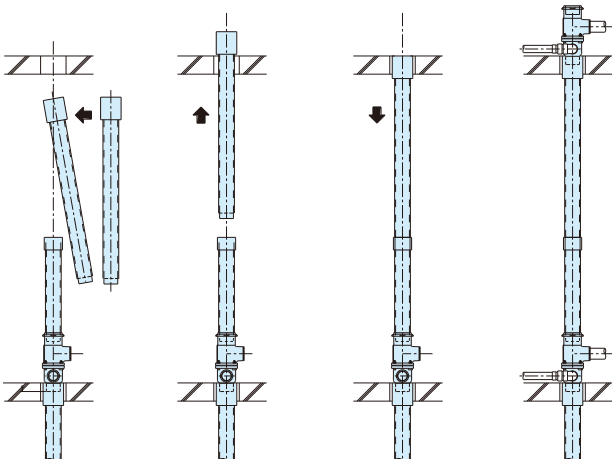


DST SERIES

施行手順

DST-Sなら1人で施工可能です。

- ①スラブ開口部に立て管の上端部を案内する
- ②立て管を持ち上げる
- ③立て管の中央のソケットに立て管下部を挿入する
- ④立て管受け口にDST-S継手の下部を接続する

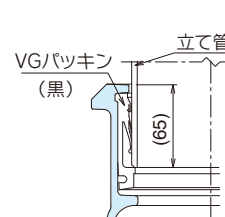


注)本図は排水立て管にTP-R 100を使用した場合を示します。

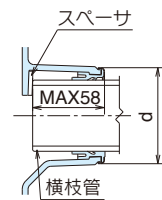
DST SERIES

各接続部形状

上部立て管接続部形状

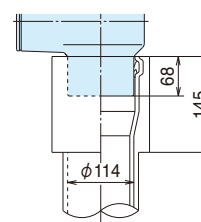


横枝管接続部形状

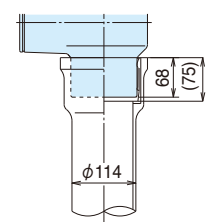


横枝管呼び	受け口外径d
65	φ101.7
80	φ115.2

下部接続部形状



受口付耐火パイプ TP-R



差込み形RJ管 (JIS G 5525)

KST 80A

KST 100A

DST 100A

CP 80A

CP 100A

HQ 100A・NHQ

HQ 100A

HP 100A

HP 125A

LJ

フロン樹脂商品他

Sプラグ付

S. SERIES

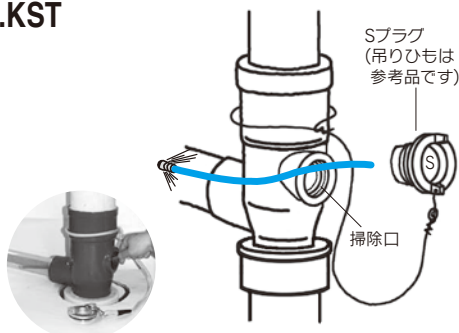
そうじし～な

※受注生産品

維持管理対策等級 等級 3 に応える。

維持管理対策等級とは、2000年4月に施行された、いわゆる「品確法」による「住宅性能表示制度」の中の一つで、給排水管及びガス管の維持管理(清掃、点検及び補修)を容易にするために必要な対策の程度を定めたものです。等級3は、専用配管では「掃除口及び点検口が設けられている」、共用配管では「清掃、点検及び補修ができる開口が住戸外に設けられている」等の維持管理対策等級を示します。

S.KST



●ラクラク開閉

Sプラグは、ネジ式で、簡単に開閉できます。

●ふたの紛失・落下防止

吊りひも(参考品)を取付けると、清掃時の紛失・落下を防止します。

●洗浄水の飛散防止

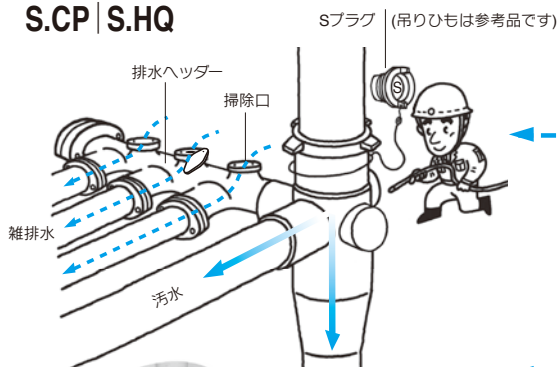
洗浄水が飛び散ることを防止するために、掃除口の位置を工夫してあります。

●ディスプレイ排水に適した S.KSTシリーズ。

S.KSTシリーズは、生ゴミを破砕するディスプレイを取り付けた台所流しの排水立て管にピッタリです。共用部に設置した排水用特殊継手(S.KST)から、排水横枝管も排水立て管も容易に清掃できます。

S.KST 排水性能	シリーズ型式	排水負荷	適応階数[階]	設計用許容流量値[ℓ/s]
	S.KST 100A	台所流し単独系統	20	3.5
	S.KST 80A		11	2.5

S.CP | S.HQ



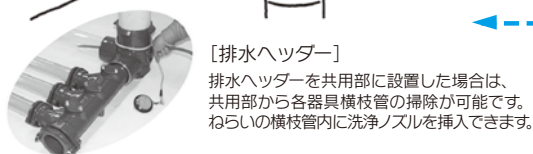
●排水ヘッダーと相性のよい S.CPシリーズ。

S.CPシリーズは、排水ヘッダーと組合せることで、すべての排水横枝管と排水立て管の清掃が共用部からできます。SI住宅に適した排水用特殊継手です。

S.CP 排水性能	シリーズ型式	高さ相当[m]	適応階数[階]	設計用許容流量値[ℓ/s]
	S.CP 100A	45	15	6.5
		60	20	6.2

●超高層KSI住宅用に適した S.HQシリーズ。

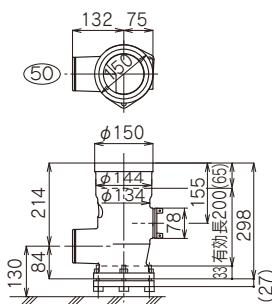
S.HQ 排水性能	シリーズ型式	高さ相当[m]	適応階数[階]	設計用許容流量値[ℓ/s]
	S.HQ 100A	135	45	8.2
	S.HQ 125A	180	60	12.1



S.KST

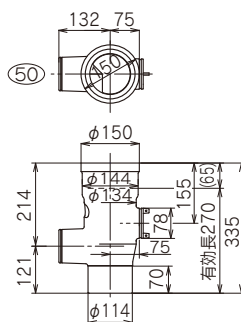
そうじし～な

立て管100A

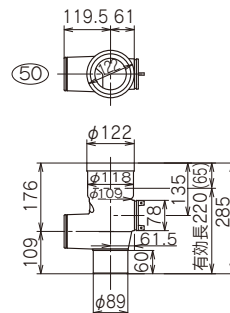


本図は S.KST-K 100×50-S

立て管80A



本図は S.KST-S 100×50-S



本図は S.KST-S 80×50-S



そうじし～なからの高圧洗浄

S SERIES

そうじし～な バリエーション(受注生産品)

		K型:下部フランジ型				S型:下部ストレート型			
「そうじし～な」 S.KST	1方向								
「そうじし～な」 S.CP60	1方向								
	2方向								
	3方向								
「そうじし～な」 S.HQ 100 KSI 超高層住宅用	2方向								
	3方向								
「そうじし～な」 S.HQ 125 KSI 超高層住宅用	2方向								

- ティスポーザ排水系統の配管の洗浄方法や洗浄周期等については最新の技術情報を参考の上、適切に行って下さい。
- HP Seriesのそうじし～なタイプも製作可能です。

S.CP60 そうじし～な

※Tボルトを下から挿入した場合のスラブ厚は、最大300mmです。

本図は S.CP-60K 100×50-S 本図は S.CP-60S 100×80×80-S

S.HQ60 そうじし～な

※Tボルトを下から挿入した場合のスラブ厚は、最大400mmです。

本図は S.HQ-60K 125×80×80-S 本図は S.HQ-60S 100×80×80-S

KST 80A
KST 100A
DST 100A
CP 80A
CP 100A
HQ 100A・NHQ
HQ 125A
HP 100A
HP 125A
LJ
テクノ環境商品他

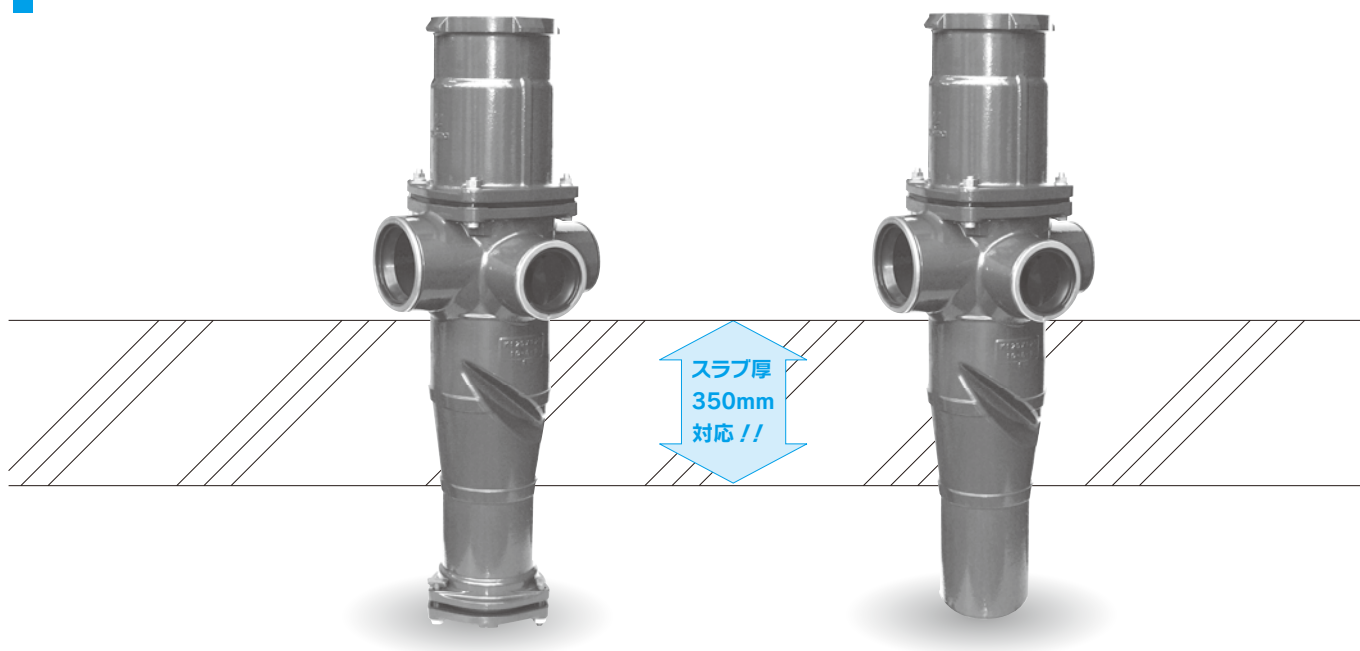
HQ125 | HQ 通気継手の特長・バリエーション・形状および寸法

hp 2005年12月28日号
HQの巡回ガイド

HQ125 SERIES

超高層用継手/厚スラブにも対応

HQ125の特長



●更新対策 P40 をご参照下さい。

●超高層用 高い排水性能

上部継手に新たに設けたガイドにより、排水を減速させた後、下部継手のガイドで確実な旋回流を形成します。

HQ125ジョイントの設計用許容流量値[ℓ/s]

適応階数	20F	30F	40F	50F	60F
許容流量値	14.4	13.5	12.9	12.5	12.1

●厚スラブにも対応可能な配管有効長

下部継手の配管有効長を長くし、350mmまでの厚スラブにも対応可能となりました。

●制振リブで静粛性が向上

有効長が長くなった下部継手に制振リブを2条追加。スラブ貫通部に埋まる部位の剛性を高めました。より高い制振性を要求される場合は、床貫通部の防火防音措置工法ヒートメルサイレンスCPをご使用下さい。

●立て管伸縮吸収7mm

接続部には立て管の熱伸縮を吸収するワンタッチパッキン(VG)を採用。伸縮吸収代は約7mmです。



hp 2006年7月15日号
HQ125Aシリーズ
HQ125AとHP125Aの比較

hp 2005年11月15日号
コアジョイント
内面粗さ触手検査

hp 動 2005年11月30日号
コアジョイント
内面粗さ触手検査

KST 80A

KST 100A

DST 100A

CP 80A

CP 100A

HQ 100A NHQ

HQ 125A

HP 100A


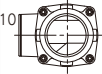

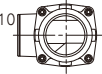


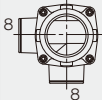
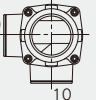

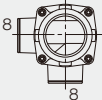
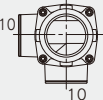
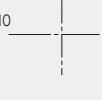

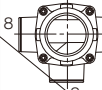

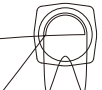

HP 125A

U

フロン開通商品他

HQ SERIES

立て管125A バリエーション (受注生産品)

		K型:下部フランジ型			S型:下部ストレート型			
HQ125	1方向		 125×100	 125×80		 125×100	 125×80	
	2方向 (L)(I)		 125×80-80(L)	 125×100-100(L)	 125×100-100(I)	 125×80-80(L)	 125×100-100(L)	 125×100-100(I)
	3方向		 125×80-80-80	 125×100-80-80		 125×80-80-80	 125×100-80-80	

HQ60

立て管125A 形状および寸法

K型 (下部フランジ型)

S型 (下部ストレート型)

超高層住宅用・オフィス用

hp 2000年11月30日号
超高層住宅にはHigh PowerなHPジョイント!



hp **動** 2001年1月15日号
どう対処する?上層階のオフセット

HP SERIES

立て管100A バリエーション (受注生産品)

! 注意 排水立て管にメカニカル形排水用鋳鉄管をご採用される場合は仕様図面、ご注文書に明記して下さい。
HPは、予めのお引き合いにもとづいて生産いたしております。納期については、物件毎にお問い合わせください。

▼100A

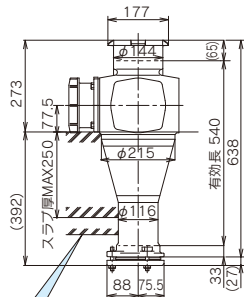
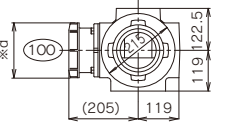
		K型:下部フランジ型				S型:下部ストレート型				
HP100	減速継手	 HP-K 100×80-65(L)				 HP-S 100×80-65(L)				
	1方向	P	100×P							
		10	100×100	100×80W						
		8	100×80	100×65	100×50					
	2方向 (L)(I)	10	100×100-100(L)	100×80-80(L)	100×80-65(L)	100×65-80(L)				
		8	100×80-50(L)	100×50-80(L)	100×65-65(L)					
		8	100×80-80(I)	100×80-65(I)	100×80-50(I)	100×65-65(I)				
	3方向	8	100×80-65-65	100×65-80-65	100×65-65-80					
		W	100×80W-65(L)	100×65-80W(L)	100×80W-100(L)	100×100-80W(L)				
	W型2方向 (L)(I)	W	100×80W-65(I)	100×100-80W(I)						
W		100×80W-65(I)	100×100-80W(I)							

※上記以外のバリエーションも最大3方向まで可能です。お問い合わせ下さい。

HP SERIES

立て管100A 形状および寸法

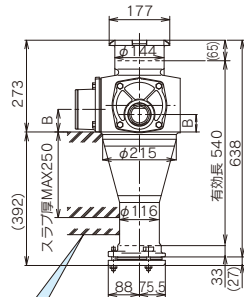
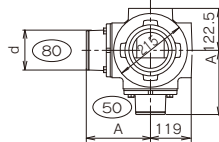
HP-K



※Tボルトを下から挿入した場合のスラブ厚は、最大300mmです。

本図は 100×100

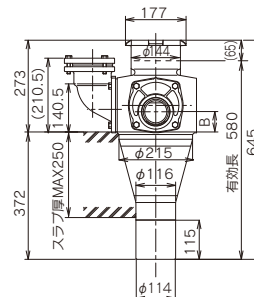
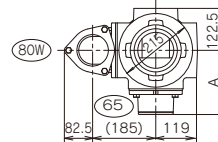
HP-K



※Tボルトを下から挿入した場合のスラブ厚は、最大300mmです。

本図は 100×80-50(L)

HP-S



本図は 100×80W-65(L)

S.HP

そうじし〜な あります。
お問合せください。

■横枝管接続部寸法 BOアダプタ [mm]

部位	呼び	80	65	50
A		(187.5)		
B		66	59	51
d		φ115.2	φ101.7	φ86.2

※横枝管受け口100は袋ナット式です(d=φ158.4)

KST 80A

KST 100A

DST 100A

CP 80A

CP 100A

HQ 100A・HNQ

HQ 125A

HP 100A

HP 125A

IJ

オゾン関連商品他
























超高層住宅用・オフィス用

HP SERIES

立て管125A バリエーション (受注生産品)

! 注意 排水立て管にメカニカル形排水用鋳鉄管をご採用される場合は仕様図面、ご注文書に明記して下さい。
HPは、予めのお引き合いにもとづいて生産いたしております。納期については、物件毎にお問い合わせください。

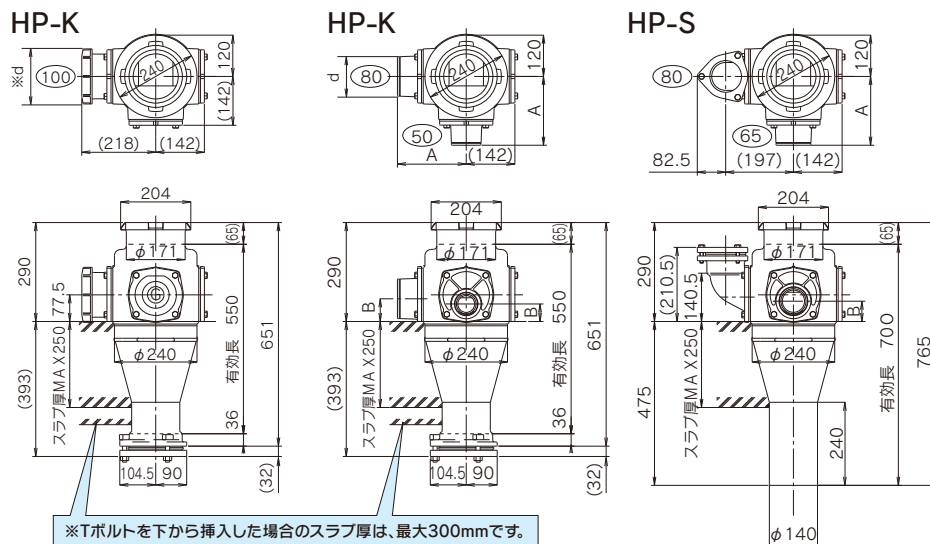
▼125A

		K型:下部フランジ型				S型:下部ストレート型											
HP125	減速継手	 125×P				 125×P											
	1方向	 125×100		 125×80W		 125×100		 125×80W									
		 125×80		 125×65		 125×50		 125×80		 125×65		 125×50					
	2方向 (L)(I)	 125×80-80(L)		 125×80-65(L)		 125×65-80(L)		 125×80-50(L)		 125×80-80(L)		 125×80-65(L)		 125×65-80(L)		 125×80-50(L)	
		 125×50-80(L)		 125×65-65(L)						 125×50-80(L)		 125×65-65(L)					
	3方向	 125×80-80(I)		 125×80-65(I)		 125×80-50(I)		 125×65-65(I)		 125×80-80(I)		 125×80-65(I)		 125×80-50(I)		 125×65-65(I)	
		 125×80-65-65		 125×65-80-65		 125×65-65-80						 125×80-65-65		 125×65-80-65		 125×65-65-80	
	W型2方向 (L)(I)	 125×80W-65(L)		 125×65-80W(L)		 125×80W-100(L)		 125×100-80W(L)		 125×80W-65(L)		 125×65-80W(L)		 125×80W-100(L)		 125×100-80W(L)	
		 125×80W-65(I)		 125×100-80W(I)						 125×80W-65(I)		 125×80W-100(I)					

※上記以外のバリエーションも最大3方向まで可能です。お問い合わせ下さい。

HP SERIES

HP立て管125Aシリーズ 形状および寸法



hp 2005年12月15日号
HPジョイント125
超高層住宅現場実験報告 その1

hp 2006年1月31日号
HPジョイント125
超高層住宅現場実験報告 その2

■横枝管接続部寸法 B0アダプタ [mm]

部位	呼び	80	65	50
A		(200)		
B		66	59	51
d		φ 115.2	φ 101.7	φ 86.2

※横枝管受け口100は袋ナット式です。
(d=φ 158.4)

本図は 125×100

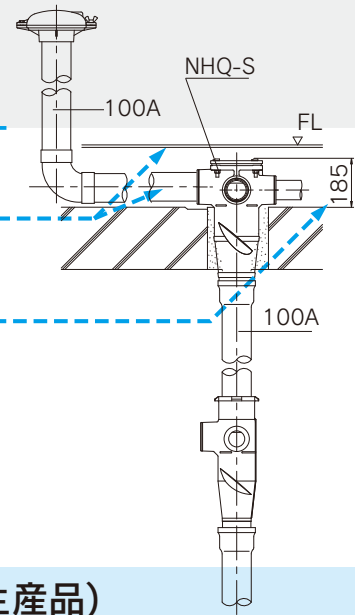
本図は 125×80-50(L)

本図は 125×80W-65(L)

イレギュラーな伸頂通気配管の場合

NHQ SERIES

NHQが問題解決!



●最上階通気オフセット用通気継手

●最上階の床下にコンパクトに納まって、スラブころがしで伸頂通気管を配管できます。

●スラブ上面から継手の上端面までの寸法は185mm (最小)、すっきりとコンパクトに納まります。

一方の横枝管接続口に排水管を接続し、他方に伸頂通気管(100A)を接続することができます。NHQを使用することにより、コア排水システムの基本性能は確保されます。

! **ご注意** ただし、伸頂通気管が最上階住戸の専用部床下に配管されますので、遮音対策や結露対策など排水性能とは別の配慮が必要となります。

NHQ SERIES

バリエーション (受注生産品)

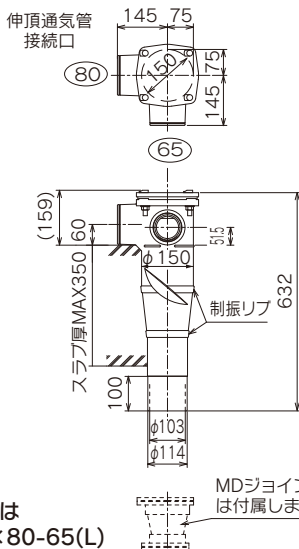
! **注意** 排水立て管にメカニカル形排水用鋳鉄管をご採用される場合は仕様図面、ご注文書に明記して下さい。NHQは、予めのお引き合いにもとづいて生産いたしております。納期については、物件毎にお問い合わせください。

		K型: 下部フランジ型			S型: 下部ストレート型			
NHQ80	2方向	立て管80AのNHQ-Kは制作しておりません						
	3方向				NHQ-S 100x80-80			
NHQ100	2方向							
	3方向	NHQ-BK 100x100-80				NHQ-BS 100x100-80		

NHQ SERIES

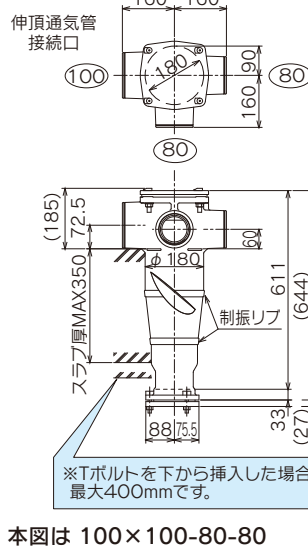
NHQ80A・100Aシリーズ 形状および寸法

NHQ-S 立て管80A用



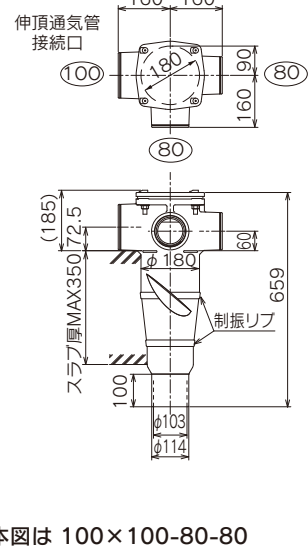
本図は 80x80-65(L)

NHQ-BK 立て管100A用



本図は 100x100-80-80

NHQ-BS 立て管100A用



本図は 100x100-80-80

LJ SERIES

独自の形状によってスムーズに排水。

シュート面

排水は大きな曲面に沿って横主管へスムーズに流下するため、跳水現象が抑制されます。

耐漬食設計

排水の衝撃を受けるシュート面は、厚肉に設計してあります。

※保守・点検が容易な掃除口付もあります。

余裕空間

立て管接続口のすぐ下から、拡径していますので、立て管排水は、拡散落下し、立て管と横主管の空気が連通し、下層階に発生する正圧を抑制します。

ボス

●吊下げ施工（防振ゴム付）

LEJを使って吊下げ施工ができます。P27

LJL SERIES

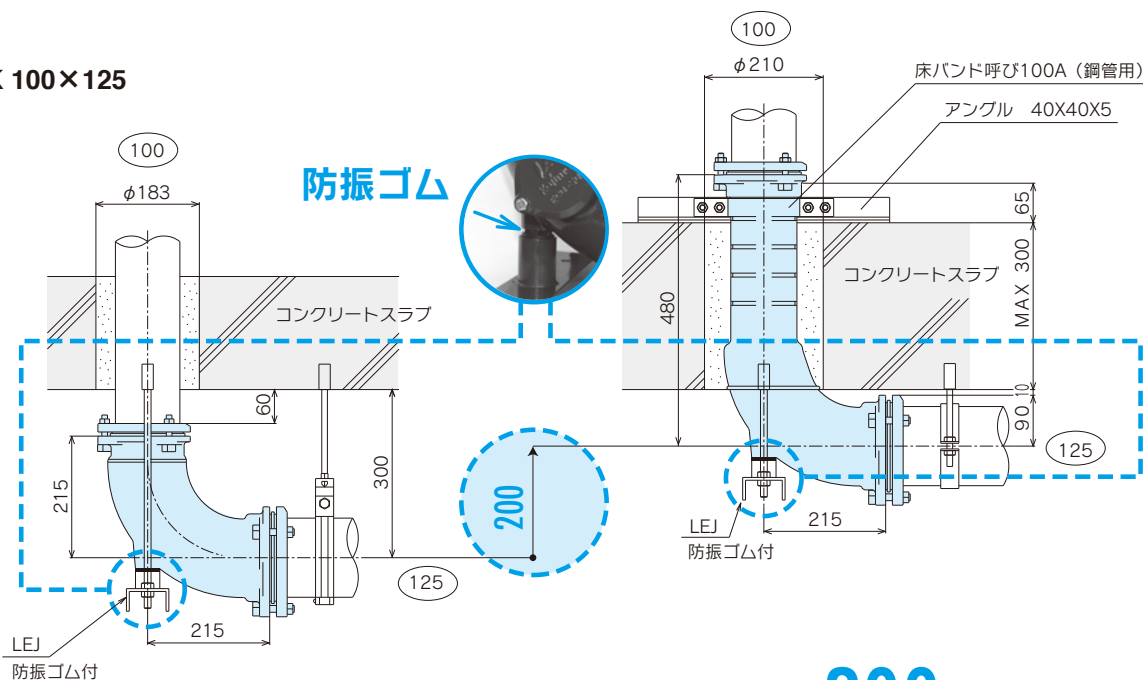
首長脚部継手を使うとスラブ下の空間が広く使えます。

hp 2003年4月30日号
防振タイプに設計変更

立て管の接続がスラブ上でできます。

LJL-K 100×125

LJ-K 100×125



100×125の場合で高さ方向で **200**mmの省スペース

LEJ

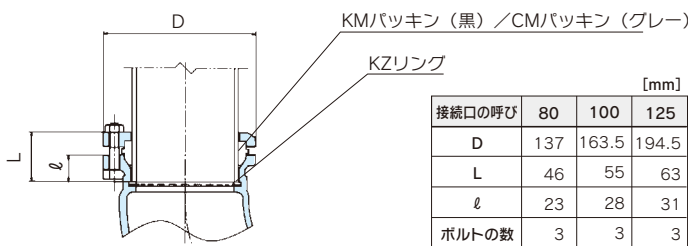
防振タイプに設計変更

LJ バリエーション

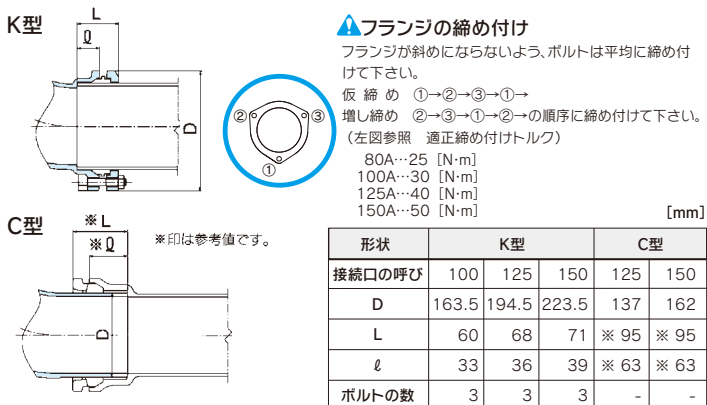
	K型:下部フランジ型				C型:下部ストレート型			
LJ	 写真:LJ-K 100×125	 80×100	 80×125		 写真:LJ-C 100×125	 100×125	 100×150	
LJ-E	 掃除口付 写真:LJ-EK 100×125	 80×100	 80×125		 掃除口付 写真:LJ-EC 100×125	 100×125	 100×150	
LJL	 写真:LJL-K 100×125	 80×100	 80×125		 写真:LJL-C 100×125	 100×125	 100×150	 125×150
LJL-E	 掃除口付 写真:LJL-EK 100×125	 80×100	 80×125					

LJ・LJL 各接続部形状・寸法

立て管接続部形状・寸法



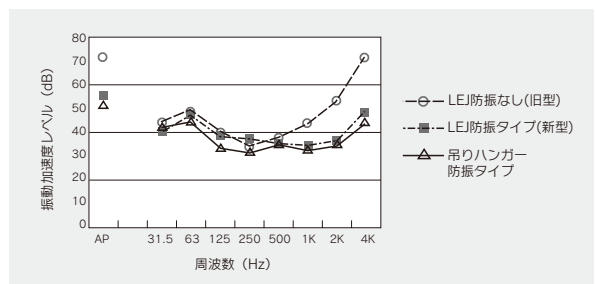
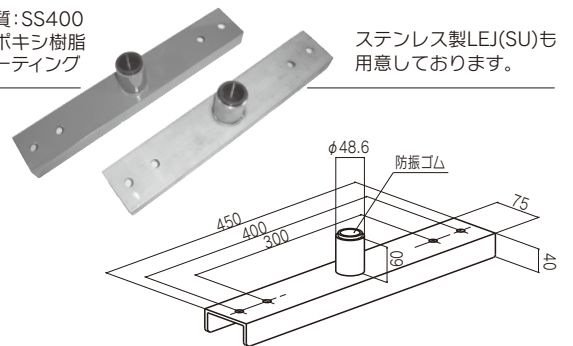
横主管接続部形状・寸法



LJ・LJL オプションパーツ

脚部継手施工部材 LEJ 防振ゴム付
吊り下げ施工用治具

材質:SS400
エポキシ樹脂コーティング
ステンレス製LEJ(SU)も用意しております。



KST 80A
KST 100A
DST 100A
CP 80A
CP 100A
HQ 100A・HNQ
HQ 125A
HP 100A
HP 125A

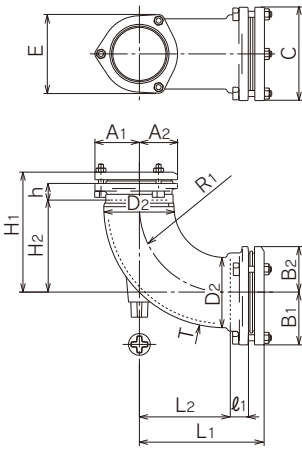
LJ

フランジ関連商品他

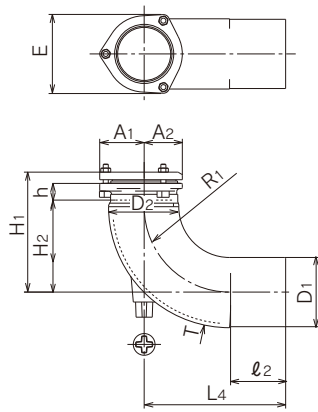
LJ SERIES

LJ脚部継手 形状および寸法

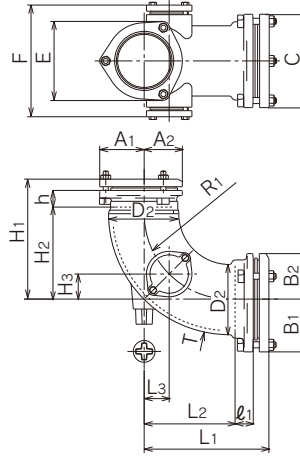
LJ-K



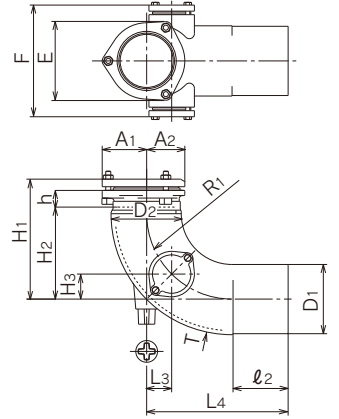
LJ-C



LJ-EK



LJ-EC



[mm]

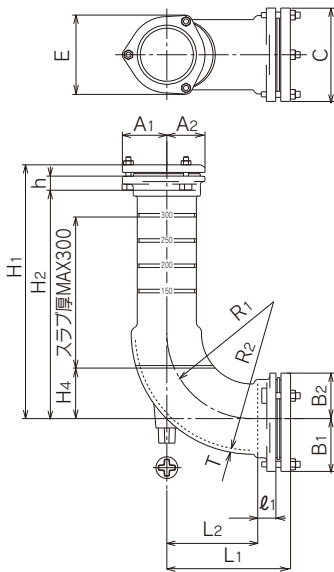
記号 呼び	H ₁	H ₂	*H ₃	h	L ₁	L ₂	*L ₃	L ₄	l ₁	l ₂	R ₁	A ₁	A ₂	B ₁	B ₂	C	D ₁	D ₂	E	*F	T
100×125	(242)	187	50	28	(247)	179	50	280	36	111	169	88	75.5	104.5	90	185	137	139	156	(217)	8
100×150	(263)	208	55	28	(268)	197	55	300	39	113	187	88	75.5	119	104.5	210	162	164	156	(244)	8
125×150	(268)	205	—	31	(268)	197	—	—	39	—	187	104.5	90	119	104.5	210	—	164	185	—	8
80×100	(208)	162	44	23	(212)	152	44	260	33	—	152	75	62	88	75.5	156	—	112	133	(188)	7
80×125	(238)	192	50	23	(247)	179	50	280	36	111	169	75	62	104.5	90	185	137	139	133	(217)	8

※上記寸法表はLJ-EK、LJ-ECのもので、LJ-K、LJ-Cは掃除口なしタイプですからF、H₃、L₃寸法を無視して下さい。バリエーションは [P27](#) をご覧ください。

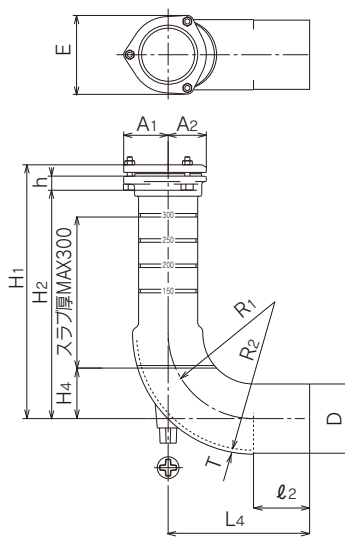
LJL SERIES

首長型 LJL脚部継手 形状および寸法

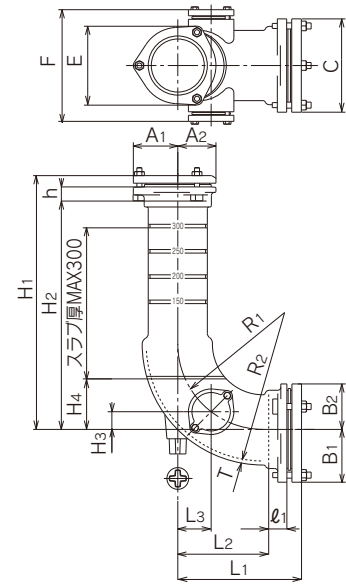
LJL-K



LJL-C



LJL-EK



[mm]

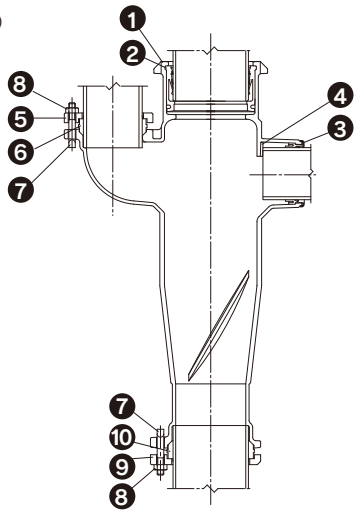
記号 呼び	H ₁	H ₂	*H ₃	H ₄	h	L ₁	L ₂	*L ₃	L ₄	l ₁	l ₂	R ₁	R ₂	A ₁	A ₂	B ₁	B ₂	C	D	E	*F	T
100×125	(507)	452	35	100	28	(247)	179	66	280	36	111	169	231.5	88	75.5	104.5	90	185	137	156	(217)	8
100×150	(522)	467	49.5	114.5	28	(268)	197	60	300	39	113	187	262	88	75.5	119	104.5	210	162	156	(244)	8
125×150	(542)	479	—	114.5	31	(268)	197	—	300	39	113	187	262	104.5	90	119	104.5	210	162	185	—	8
80×100	(488)	442	20.5	85.5	23	(212)	152	76	260	33	—	152	202	75	62	88	75.5	156	—	133	(188)	7
80×125	(503)	457	—	100	23	(247)	179	—	280	36	111	169	231.5	75	62	104.5	90	185	137	133	—	8

※上記寸法表はLJL-EKのもので、LJL-K、LJL-Cは掃除口なしタイプですからF、H₃、L₃寸法を無視して下さい。バリエーションは [P27](#) をご覧ください。

CP SERIES

部品構成

CP60K W型
(下部フランジ型)



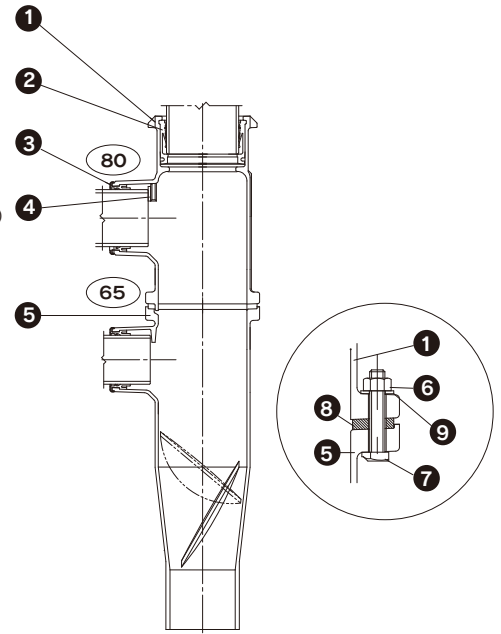
No.	部品名	材質	表面処理
①	継手本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
②	VGパッキン	EPDM	
③	KOパッキン	EPDM	補強金物インサート
④	スペーサ	P・Eフォーム	
⑤	KMフランジ(80)	FCD500-7	エポキシ樹脂コーティング
⑥	KMパッキン(80)	EPDM	
⑦	Tボルト(M10)	SS400	三価クロメート処理
⑧	六角ナット(M10)	SS400	三価クロメート処理
⑨	KMフランジ(100)	FCD500-7	エポキシ樹脂コーティング
⑩	KMパッキン(100)	EPDM	

HQ SERIES

部品構成

HQ220S
HQ235S
HQ275S
HQ300S
HQ325S
HQ340S

(下部ストレート型)
●下部継手は兼用



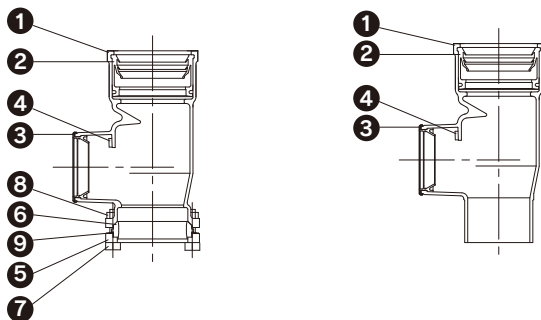
No.	部品名	材質	表面処理
①	上部継手本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
②	VGパッキン	EPDM	
③	KOパッキン	EPDM	補強金物インサート
④	スペーサ	P・Eフォーム	
⑤	下部継手本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
⑥	六角ナット(M12)	SS400	三価クロメート処理
⑦	Tボルト(M12)	SS400	三価クロメート処理
⑧	シートパッキン	EPDM	
⑨	スリップワッシャ	SS400	亜鉛メッキ

KST SERIES

部品構成

KST-K

KST-S

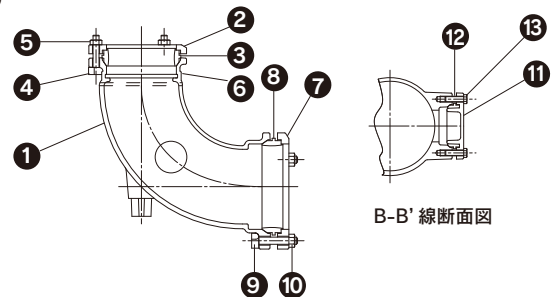


No.	部品名	材質	表面処理
①	本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
②	VGパッキン	EPDM	
③	KOパッキン	EPDM	補強金物インサート
④	スペーサ	P・Eフォーム	
⑤	KRフランジ	FCD 500-7	エポキシ樹脂コーティング
⑥	KMパッキン	EPDM	
⑦	Tボルト	SS400	三価クロメート処理
⑧	六角ナット	SS400	三価クロメート処理
⑨	プッシュナット	ばね鋼	磷酸塩皮膜

LJ SERIES

部品構成

LJ-EK
(フランジ型)



No.	部品名	材質	表面処理
①	継手本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
②	KMフランジ	FCD 500-7	エポキシ樹脂コーティング
③	KMパッキン	EPDM	
④	Tボルト	SS400	三価クロメート処理
⑤	六角ナット	SS400	三価クロメート処理
⑥	KZリング	CR	
⑦	KMフランジ	FCD 500-7	エポキシ樹脂コーティング
⑧	KMパッキン	EPDM	
⑨	Tボルト	SS400	三価クロメート処理
⑩	六角ナット	SS400	三価クロメート処理
⑪	掃除口ふた	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
⑫	KMパッキン	EPDM	
⑬	締付ボルト	SUS304	

KST 80A

KST 100A

DST 100A

CP 80A

CP 100A

HQ 100A・HQ

HQ 125A

HP 100A

HP 125A

LJ

フランジ関連商品他

CORE

ヒートメルサイレンス

☆ISO9001の登録対象外製品

防火防音措置材で、床スラブ貫通部からの振動を低減

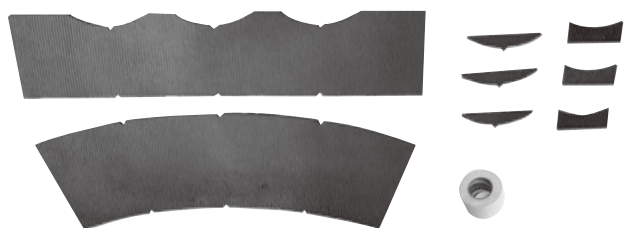
給排水管が防火区画の床を貫通する部分には、定められた耐火性能をもった防火措置を行う事が義務付けられています。一般には配管の周囲のモルタルで埋め戻す方法が行われていますが、モルタルで埋め戻す方法では、躯体を伝わる流水音（固体伝搬音）による騒音の影響を避けられません。ヒートメルサイレンス工法は、区画貫通部の耐火性能と固体伝搬音防止性能を併せ持つ工法です。ヒートメルサイレンスを配管に施工する事により、躯体に伝わる固体伝搬音を低減し、しかも火災時には延焼防止性能及び漏煙防止性能が図れます。

(株)古河テクノマテリアル製 ヒートメルサイレンス

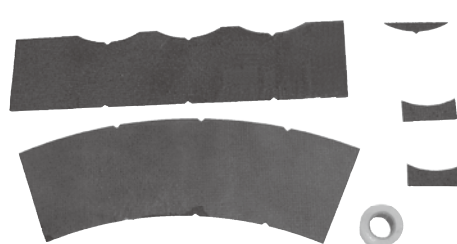
●継手テーパ部に合わせて扇形ピースを製作していますので巻き付け施工が簡単です。

国土交通大臣認定：PS060FL-0333
 (財)日本消防設備安全センター認定：評18-078号

ヒートメルサイレンスHQ 標準キット



ヒートメルサイレンスCP 標準キット



使用例



HQ60K 125



HQ275S 100



CP60K 100



L1L-K

hp 2006年3月31日号
床スラブ貫通部からの振動伝達
CPジョイントとHQジョイントの比較

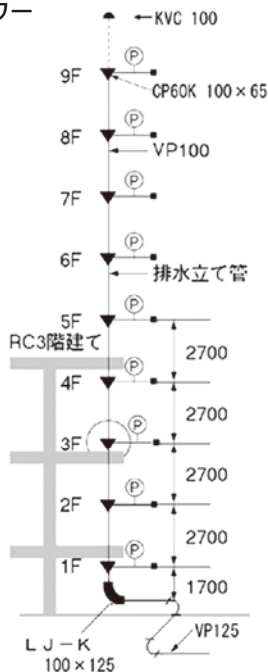
CORE

振動実験

●実験配管

RC造3階建ての躯体と一体構造となっている社屋ベランダを貫通して配管した、当社実験タワーを用いた。スラブ厚は200mmで対象スラブ貫通部以外からの振動伝達を無くすために、排水立て管の固定部分には防振ゴムを挿入し、実験タワーと排水立て管の振動絶縁を施した。

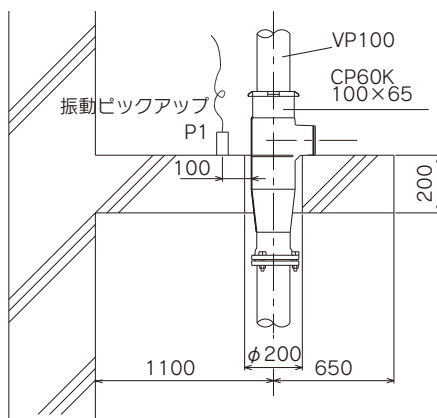
排水実験タワー



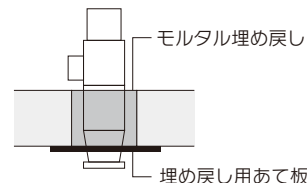
●振動実験結果

排水による床スラブ振動は1kHz以上の高周波数域が主体であり、特に4kHz帯域が卓越している。これは実際の居室内で発生する排水音は一般的に高音域が対象となることにも合致している。ヒートメルサイレンスCPを巻くことにより負荷流量200,400[l/min]ともに、1kHz,2kHz,4kHz帯域の振動加速度レベルが大幅に低減している。

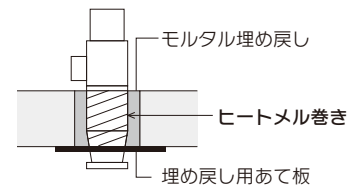
立て管貫通部断面図



CP防振なし



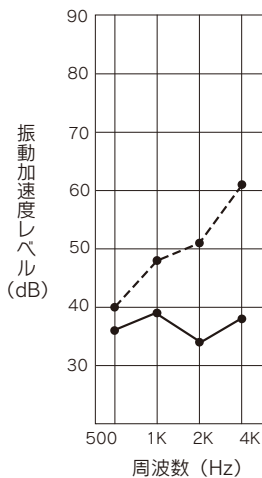
CPヒートメル巻き



供試継手	CP60K 100×65
排水立て管径	100A
排水横主管径	125A (LJ-K100×125)
横主管形態	水平2曲がり (2,500mm+2,500mm+2,000mm)
排水負荷	定流量 200[l/min], 400[l/min]
試験方法	SHASE-S 218 「集合住宅の排水立て管システムの排水能力試験法」に準拠

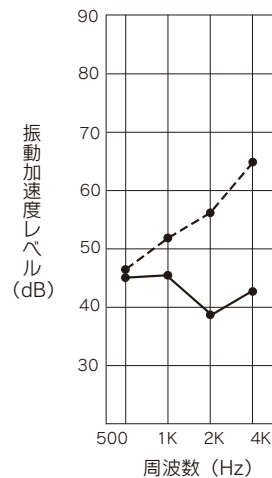
CPジョイント振動測定実験

負荷流量200 l/min
測定点：継手外面から100mm



CPジョイント振動測定実験

負荷流量400 l/min
測定点：継手外面から100mm



---●--- CP防振なし・全周モルタル埋め
—●— CPヒートメル巻き・全周モルタル埋め

●引用文献

嶋田泰・安岡博人・塚本幸助・小島誠造・河村憲彦
集合住宅における排水立て管からの伝搬音に関する研究
床スラブ貫通部からの振動伝達に関する実験
日本建築学会大会 学術講演梗概集 2003年9月

嶋田泰・安岡博人・塚本幸助・小島誠造・河村憲彦・馬場敦
集合住宅の排水立て管床貫通部からの振動伝達に関する研究
日本騒音制御工学会 研究発表会講演論文集 2003年9月

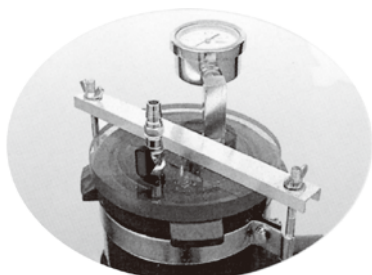
CORE

満空(気圧)試験治具

☆ISO9001の登録対象外製品

特許第347618号

●TKAS-80・100・125(受注生産品) → 排水用特殊継手(集合継手)対応品



空気圧で排水系統漏れ検査が可能となりました!

排水系統の漏れ検査には「満水試験」が一般的に行われています。満水試験は多量の水を使用し、とくに試験終了後の排水方法に問題を抱えておりました。当満空試験は排水管の漏れを空気圧によって試験しますので、満水試験に比べて簡便に行うことができ、水を使用しないため環境に優しい試験方法です。

CORE

試験条件

- 試験圧力…最小35kPa(0.035MPa) (SHASE-S 206-2000に準拠)
- 保持時間…最小15分 (SHASE-S 206-2000に準拠)
- 判定条件…減圧があってはならない
- 漏れ箇所の発見方法…石けん水を塗布して発泡の有無を調べる。

⚠ 注意

満空(気圧)試験をする場合は予め計画し、1フロア毎に実施してください。

CORE

試験方法

※集合継手を試験する場合は、適合しない継手がありますのでご相談ください。

POINT

排水立て管及び横枝管の支持を確実にし、空気圧によって排水管が抜け出さないことを確認して下さい。
排水管が若干でも抜け出すと配管内の容積が変わり、減圧の原因となります。なお、床バンドは横枝管が鉛直下方に押圧されないように締め付けてください。

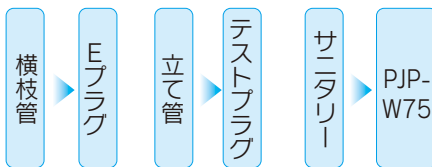
耐火二層管の場合は、必ず横枝管の抜け出しや漏れの無いことを確認の上、目地施工して下さい。

2007.12.4 追記

試験対象の各部位を閉塞する



閉塞方法



管内を気密状態にして加圧する
試験圧力35kPa(0.035MPa)

保持時間15分
減圧の有無を確認する



減圧有NG

漏れ箇所の確認
石けん水を塗布して
泡の有無でチェック!



補修
再試験

減圧なしGOOD

試験合格

hp 2002年12月15日号をクリック
空気圧で漏水の有無を検査します
満空(気圧)試験

hp 2004年1月31日号をクリック
特許・実用新案 登録なる！
満空試験方法及び満空試験治具

hp 2005年1月31日号をクリック
満空(気圧)試験の手順

CORE

満空試験に必要な用具

※専用のコンテナに標準セットとして下記の用具が同梱されています。

満空試験治具

TKASの場合

- 本体は透明塩ビ製
- 圧力計 (0~0.04MPa)付
- 治具取付け金具



TKAMの場合

- 本体は透明塩ビ製
- 圧力計 (0~0.04MPa)付



専用コンテナ

- 寸法510×360×320H
- 重量(標準セット) 9.0kg



テストプラグとエアホース

テストプラグと5m安全ロープ

- 立て管80A,100A→TP-34を使用
- 立て管125A→TP-45を使用



5mエアホース

- 開閉弁付



3mエアホース
管内エア注入用



Eプラグ
横枝管閉塞用



入り個数→40A=2個
50A=6個
80A=2個
※65Aはオプション

エアポンプ

- #6000



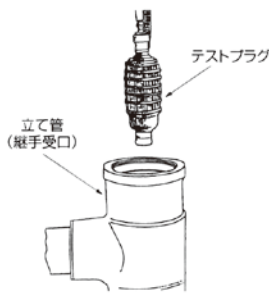
CORE

満空試験の手順

※満空試験をする場合は予め計画し、原則として1フロア毎に実施してください。詳しくは「満空(空圧)試験治具取扱い説明書」をご覧ください。

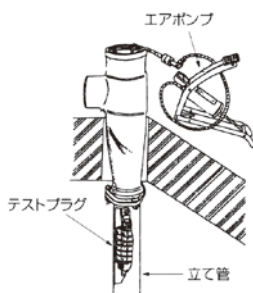
手順-1

継手受口部から立て管内にテストプラグを挿入します。
(横枝管はEプラグで閉塞)



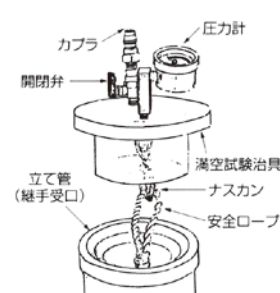
手順-2

テストプラグを立て管の所定の位置まで吊り下げてエアポンプにて適正圧力までエアを注入し膨張させます。



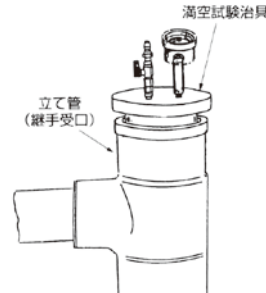
手順-3

テストプラグを膨張させた後、余分なエアホース、安全ロープを立て管内に収納し、安全ロープの先端をナスカンに取付めます。



手順-4

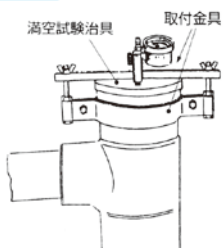
満空試験治具を継手受口部に挿入します。TKASの場合には、満空試験治具及び継手内部のパッキンに水をつけるとうれやすくなります。



手順-5

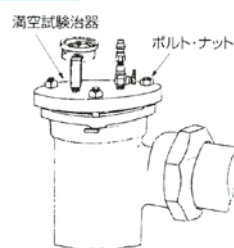
満空(気圧)試験中に治具が抜け出さないように、取付け金具を図のように取り付けます。

TKAS用



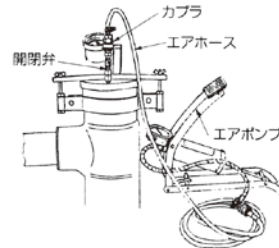
満空(気圧)試験中にエア漏れのないようにMD継手にボルトで締付けます。

TKAM用



手順-6

エアホースをカブラに接続し、エアポンプにて管内に試験空圧0.035MPa(35kPa)まで加圧し、試験対象となる配管系統の漏れの有無を確認します。



警告

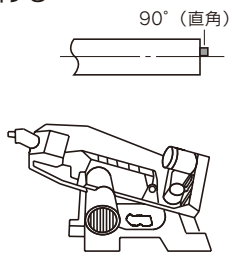
使用上のご注意

- 1 空気圧により、満空試験治具が抜け出さないように取付け金具を確実に取付けて下さい。抜け出しにより失明などの危険があります。
- 2 横枝管閉塞用Eプラグについても抜け出さないように確実に取付けて下さい。抜け出しにより失明などの危険があります。なお、より安全のため付属のワイヤを床バンド等に取り付けて下さい。

KST 80A
KST 100A
DST 100A
CP 80A
CP 100A
HQ 100A・NHQ
HQ 125A
HP 100A
HP 125A
LJ
オゾン関連商品

手順-① 管の切断

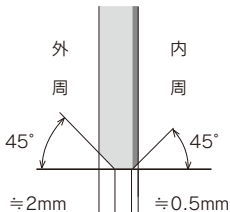
管の端面と軸線とが直角になるようにクランプして切断する



●ノコ盤、バンドソー、チップソー等で切断

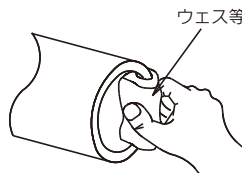
手順-② 管端面取り

パッキンの巻き込み防止のために管端の内外面の面取りをする



手順-③ 管の清掃

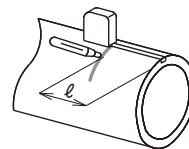
管の切断や管端の面取りによって付着した切り粉をきれいに拭き取る



管端の防食方法については、使用される管メーカーの仕様に従ってください

手順-④ マーキング線の記入

挿入寸法のマーキング線をマークする



	[mm]	
	接続口呼び	挿入寸法 l
上部立て管	125	65
	100	65
	80	65
横枝管	80, 65, 50	各 58
K型下部立て管	125	68※
	100	60※
	80	51※

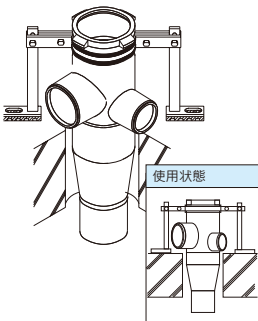
※印は目安寸法です

手順-⑥ 継手の支持 (例)

hp 2001年10月15日号をクリック

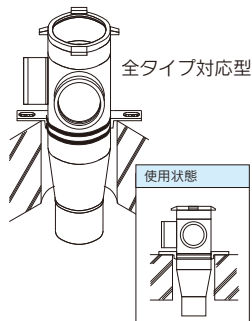
☆コアセッターPセット

(スラブ上固定バンド)



☆CPセッター

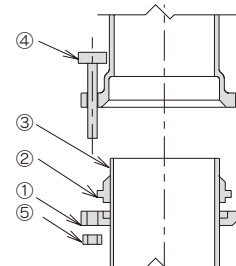
(スラブ内固定バンド)



☆付きは、ISO9001の登録対象外製品です。

手順-⑤ 管の接続

- ①KMフランジを管に通す
- ②KMパッキンを管に正しく通す
- ③管を受け口に挿入する
管端と継手受け口底部との間に3mmのすき間を設けて下さい
- ④Tボルトを本体側フランジから挿入する
- ⑤ナットを適正トルクで締め付ける



S型の下部は鋼管外径仕様です

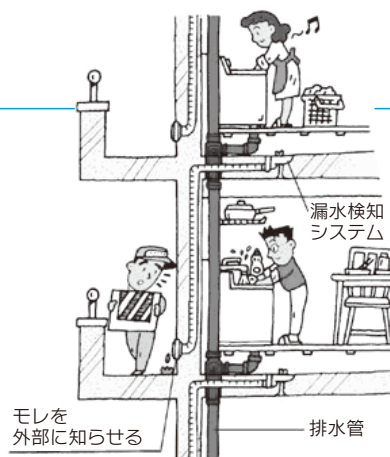
☆漏水検知器 LI

漏水の早期発見及び緊急時排水を可能にした漏水検知器です。



hp2000年11月15日号
緊急時排水型/漏水検知器LI

<http://www.kojima-core.co.jp/backnumber.html>
技術レポート 2000年11月15日号をクリックすると、データをご覧いただけます。



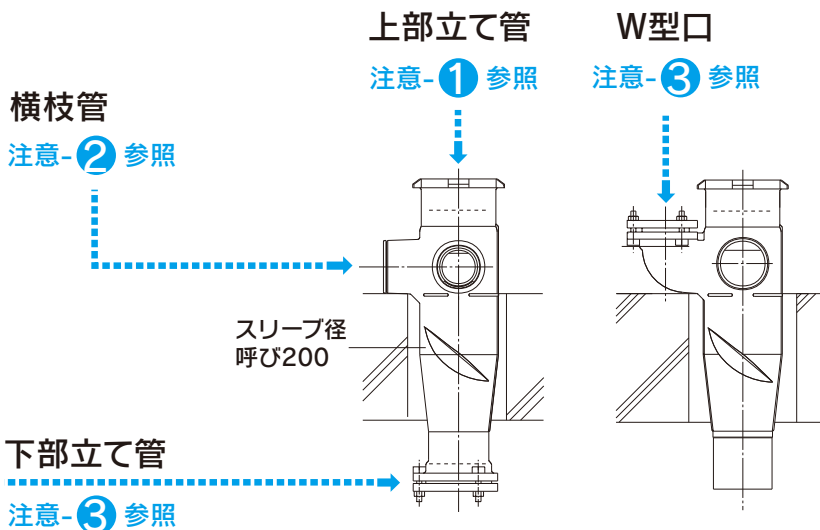


hp 動 2000年10月31日号
 全数検査/水没式ジョイント漏れ検査

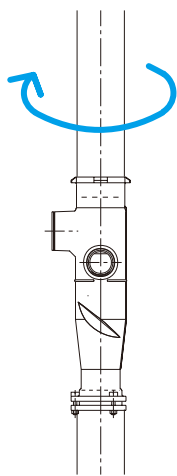
●ご使用前に本カタログ表紙裏面を必ずお読み下さい。

CORE

施工上の注意



注意-1



- ①面取りした立て管をVGパッキンの受け口に垂直に立て、管を回しながらVGパッキンが内側へ巻き込まれないように完全に挿入する
- ②立て管を挿入後、VGパッキンが内側へ巻き込まれていない事を確認する
- ③差込み深さを示すマーキング線が受け口上端面にあることを確認する

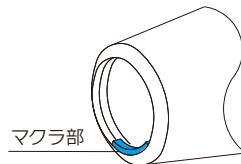
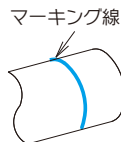
⚠ 管の外径寸法が、JIS規格で定められた許容差から外れている場合や管表面に著しい段差や凹凸がある場合には、漏水するおそれがあります。JIS規格に定められた許容差内の管をご使用ください。

※すべての管種の排水立て管

注意-2

hp 2000年6月15日号
 ワンタッチパッキン/伸縮吸収部・マクラ部

- ①面取りした横枝管および便器接続管をKOパッキンのマクラ部に載せ、そのまま水平に継手受口の軸線に沿って押し込み、管端が管止め部のスペーサに当たるまで挿入する。完全に挿入されていない場合は、漏水することがあります
- ②マーキング線が継手受け口端面にあることを確認する
- ③適正なこう配が確保されている事を確認する

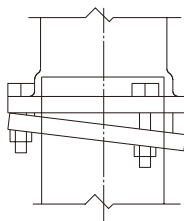


管の外径寸法が、JIS規格で定められた許容差から外れている場合や管表面に著しい段差や凹凸がある場合には、漏水するおそれがあります。JIS規格に定められた許容差内の管をご使用ください。
 ※すべての管種の排水横枝管

排水横枝管の差し口に予めマーキングした最大呑込代が確保された状態で接合完了して下さい。

注意-3

- ①片締めにならないように平均にボルトを締め付ける
- ②マーキング線がKMフランジ端面にあることを確認する



呼び	ナット呼び	レンチ呼び	締め付けトルク N・m
80	M10	17	25
100	M10	17	30
125	M12	19	40
150	M12	19	50

KST 80A

KST 100A

DST 100A

CP 80A

CP 100A

HQ 100A・NHQ

HQ 125A

HP 100A

HP 125A

LJ

オゾン処理商品他

☆ISO9001の登録対象外製品

CP SERIES

厚スラブ対応の延長ソケット

※受注生産品・特殊仕様品

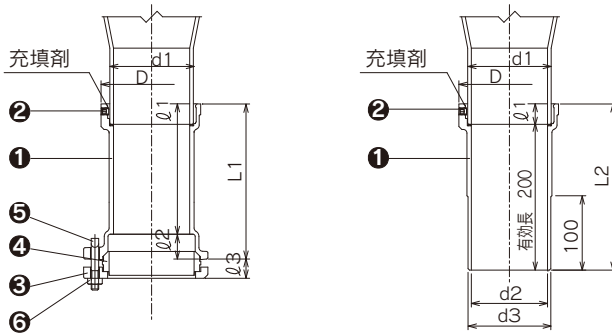
厚スラブに対応可能です。

コア通気継手CP60Sの下部直管部にこの延長ソケットを組付けることにより、スラブ厚390mm(MAX)に対応します。

品名	適用継手(本体)
CP60KX	CP60S 100 VGパッキン付
CP60SX	CP60S 100 VGパッキン付

延長ソケットKX・SXの形状・寸法

●KX付 CP60SをCP60KXと呼びます。 ●SX付 CP60SをCP60SXと呼びます。



注意

- ①運搬中に落としたりすると、製品にひび割れや損傷等を生じることがありますので、ご注意ください。
- ②落としたり、叩いたり外力を加えたりしないで下さい。ひび割れ、破損等による漏水の原因になります。

No.	部品名	材質	表面処理
①	延長ソケット	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
②	六角穴付き止めねじ	SCM 415	黒色酸化被膜
③	KMフランジ	FCD 500-7	エポキシ樹脂コーティング
④	KMパッキン	EPPM	
⑤	Tボルト	SS 400	三価クロメート処理
⑥	六角ナット	SS 400	三価クロメート処理

●品番表示は下記の通りです。

品番表示例	CP60KX 100×80-65(L) CP60SX 100×65-80(L)
-------	--

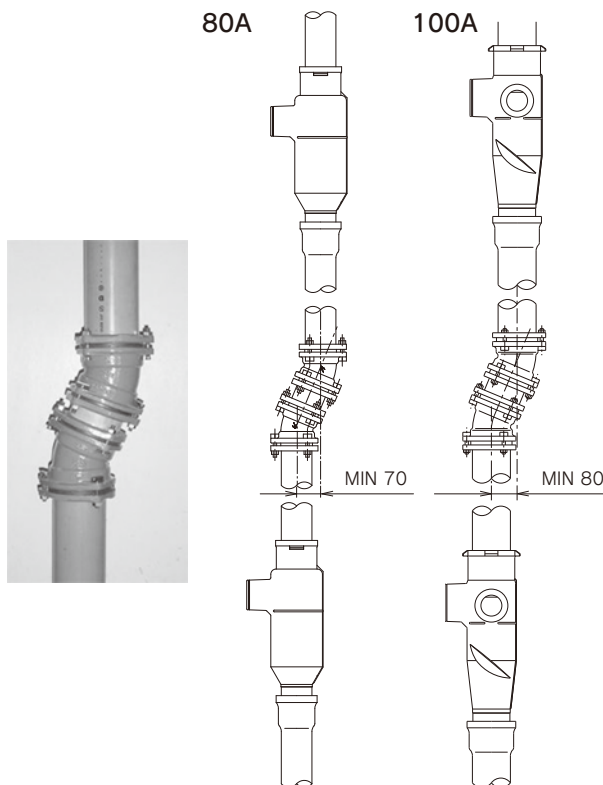
寸法表

シリーズ	D	d1	d2	d3	L1	L2	l1	l2	l3
100A	138	114	103	114	213	230	30	33	27
80A	113	89	79	89	208	230	30	28	23

延長ソケットKX及びSXの単品出荷は致しません。工場で組付けて出荷致します。

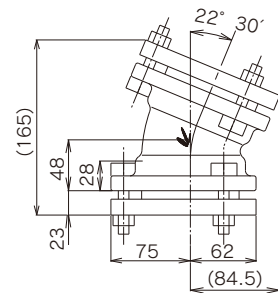
★ KL22.5

オフセット配管用22.5°エルボ

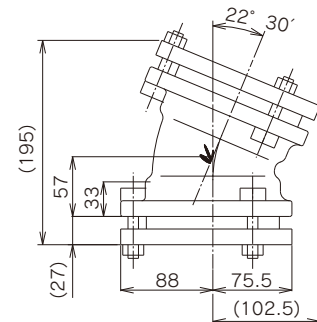


hp 動 2000年7月31日号
どう対処するか? オフセット配管
オフセット配管実験結果

KL22.5 80A



KL22.5 100A



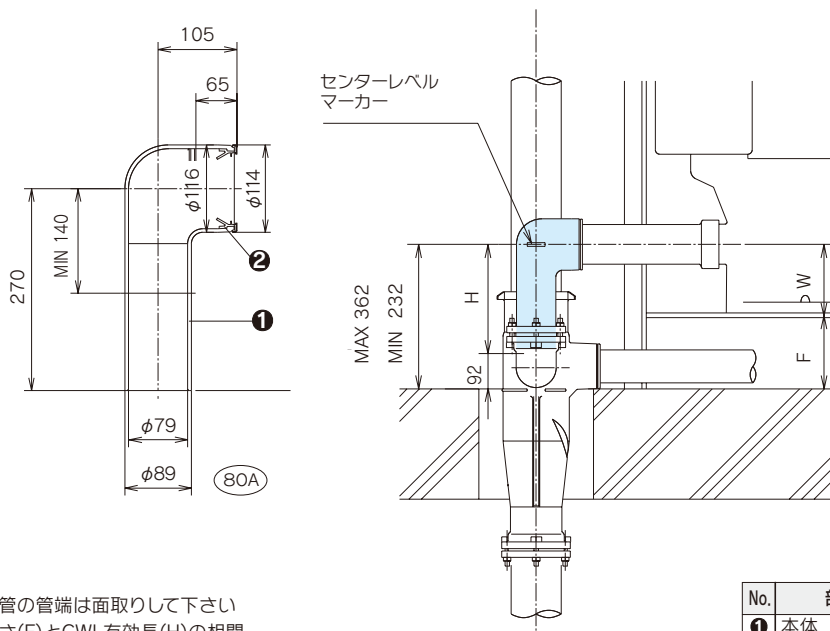
- オフセット部に排水があたり、排水騒音発生の一因となります。オフセットを設ける場合には、適切な騒音対策を施して下さい。負荷流量QL<許容流量QPを満足する範囲内でご使用下さい。

hp 2002年7月15日号
中階層でのオフセット/22.5°のオフセット配管/新登場 KL22.5
hp 2002年8月15日号
脚部直上でのオフセット/22.5°のオフセット配管/KL22.5

CWL

P型便器接続用立ち下がり専用エルボ

CWLにはスペーサは装着してありません。



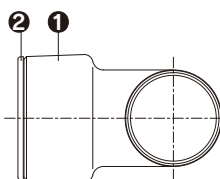
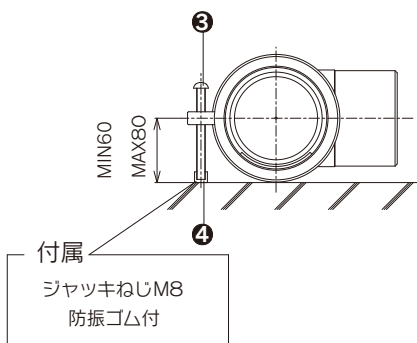
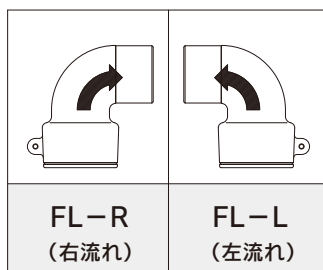
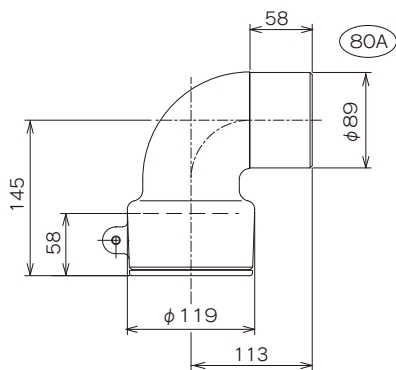
便器接続管の管端は面取りして下さい
便所床高さ(F)とCWL有効長(H)の相関
 $H = W + F - 92$

No.	部品名	材質	表面処理
①	本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
②	KOパッキン	EPDM	補強金物インサート

FL-R, FL-L

フリーエルボ

※FL(R・L)にはスペーサは装着してありません。



No.	部品名	材質	表面処理
①	本体	FC 150	エポキシ樹脂コーティング
②	KOパッキン	EPDM	補強金物インサート
③	十字穴付なべ小ねじ	SS 400	電気亜鉛メッキ
④	ジャッキボルト用防振ゴム	EPDM	

KST 80A
KST 100A
DST 100A
CP 80A
CP 100A
HQ 100A・NHQ
HQ 125A
HP 100A
HP 125A
LJ
オリエント陶器商品他

hp 勤 2000年6月30日号
ベントキャップの通気抵抗

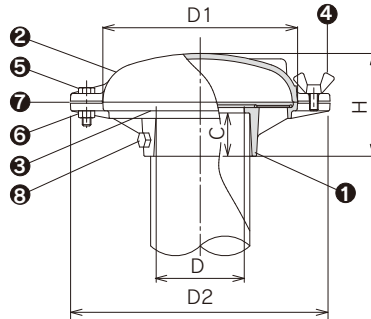
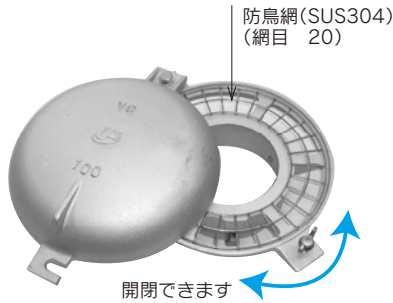
hp 2002年4月30日号
掃兼ベントキャップKVC

☆ISO9001の登録対象外製品

★ KVC

掃兼ベントキャップ

- フタを開けて、ここから立て管内の清掃および管内撮影用テレビカメラの挿入ができます。防鳥網付と防鳥網なしがあります。
- 耐食アルミニウム製のため軽量かつ耐食性に優れています。
- 有効開口面積は接続管径の1サイズアップ相当あります。



部品表

No.	部品名	材質	表面処理
①	本体	AC 7A	
②	ふた	AC 7A	
③	防鳥網	SUS304	
④	蝶ボルト	SUS304	
⑤	ボルト	SUS304	
⑥	ナット	SUS304	
⑦	ワッシャ	SUS304	
⑧	締付ボルト	SUS304	

寸法表

呼び	D	D1	D2	H	C	T
80	81	180	240	95	40	5
100	105	220	280	115	50	5
125	131	265	325	120	50	6

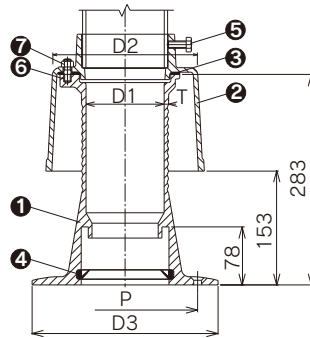
局部抵抗相当長(社内実験値) [m]

呼び	局部抵抗相当長
80	2.0
100	4.3
125	4.1

★ VRK-C

通気管接続用防水継手

※旧品番 C型防水継手



部品表

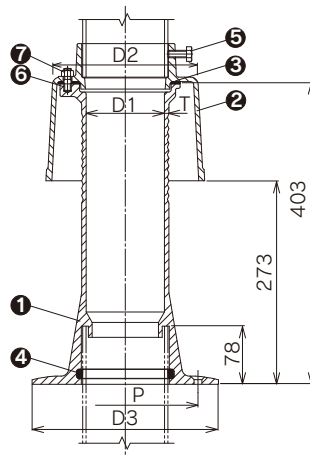
No.	部品名	材質	表面処理
①	継手本体	FC 150	防錆塗装
②	カバー	FC 150	防錆塗装
③	パッキン	NR	
④	パッキン	CR	
⑤	固定ボルト	SUS 304	
⑥	スタッドボルト	SUS 304	
⑦	ナット	SUS 304	

寸法表

品番	呼び	D1	D2	D3	P	T
VRK-C	65	68	150	220	160	5
	80	81	170	230	170	5.5
	100	105	195	250	195	6
	125	131	222	280	240	7
	150	155	244	310	270	7

★ VRK-CL

通気管接続用防水継手ロングタイプ



部品表

No.	部品名	材質	表面処理
①	継手本体	FC 150	防錆塗装
②	カバー	FC 150	防錆塗装
③	パッキン	NR	
④	パッキン	CR	
⑤	固定ボルト	SUS 304	
⑥	スタッドボルト	SUS 304	
⑦	ナット	SUS 304	

寸法表

品番	呼び	D1	D2	D3	P	T
VRK-CL	65	68	150	220	160	5
	80	81	170	230	170	5.5
	100	105	195	250	195	6
	125	131	222	280	240	7
	150	155	244	310	270	7

hp 2000年8月31日号
SI住宅用排水ヘッダ/
ヘッダにはCPがよく似合う

hp 2005年7月15日号 是非ご覧下さい。
SI住宅用排水ヘッダ設計技術ガイド
2005年度版

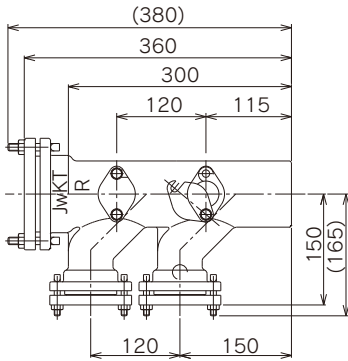
☆ISO9001の登録対象外製品

DH SERIES

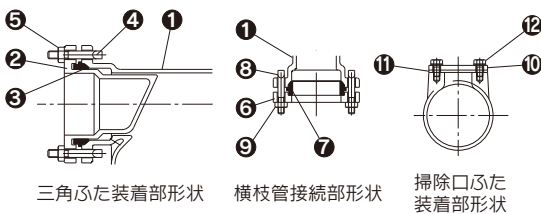
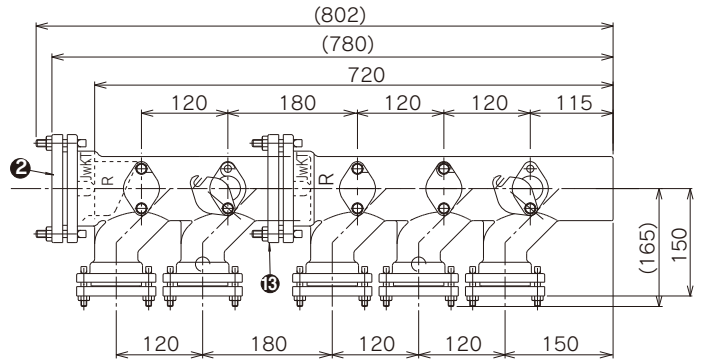
排水ヘッダ

SI住宅用排水ヘッダ設計技術ガイドをご参照下さい。

☆2DH



☆5DH



ボルトの適正締め付けトルク [N・m]

呼び	M8	M10
締め付けトルク	12.5	24.5

部品表

No.	部品名	材質	表面処理	No.	部品名	材質	表面処理
①	継手本体	FC150	エポキシ樹脂コーティング	⑧	Tボルト(M8)	SS400	三価クロメート処理
②	三角ふた	FC150	エポキシ樹脂コーティング	⑨	ナット(M8)	SS400	三価クロメート処理
③	KM/パッキン 80A	EPDM		⑩	掃除口ふた	FC150	エポキシ樹脂コーティング
④	Tボルト(M10)	SS400	三価クロメート処理	⑪	掃除口パッキン	CR	
⑤	ナット(M10)	SS400	三価クロメート処理	⑫	掃除口六角ボルト(M8)	SUS304	(ワッシャ付六角ボルト)
⑥	押し輪 KM2	FCD450	エポキシ樹脂コーティング	⑬	押し輪 KM3	FCD450	エポキシ樹脂コーティング
⑦	KM/パッキン 50A	EPDM					

☆排水ヘッダのバリエーション

(L)は左流れ、(R)は右流れを表します。

単体型		連結型			
品番	☆ 2DH-50×80(L)-M	☆ 2DH-50×80(R)-M	品番	☆ 4DH-50×80(L)-M	☆ 4DH-50×80(R)-M
2口型			4口型		
品番	☆ 3DH-50×80(L)-M	☆ 3DH-50×80(R)-M	品番	☆ 5DH-50×80(L)-M	☆ 5DH-50×80(R)-M
3口型			5口型		

- 4DHは2DHと2DHを連結したタイプです。5DHは2DHと3DHを連結したタイプです。出荷時には連結してありません。
- 三角ふたは、単体型(2DH、3DH)の場合は各本体毎に1個ずつ、連結型(4DH、5DH)の場合は本体2個に対して三角ふた:1個と連結用の押し輪:1個がつかます。
- 本体の三角ふた取付部に雑排水横枝管を直接接続する場合は、三角ふたの代わりに連結用の押し輪が必要になります。
- 横枝管の接続部で、使用しない場合は、閉止ふた(オプション) が必要です。

HQ通気継手

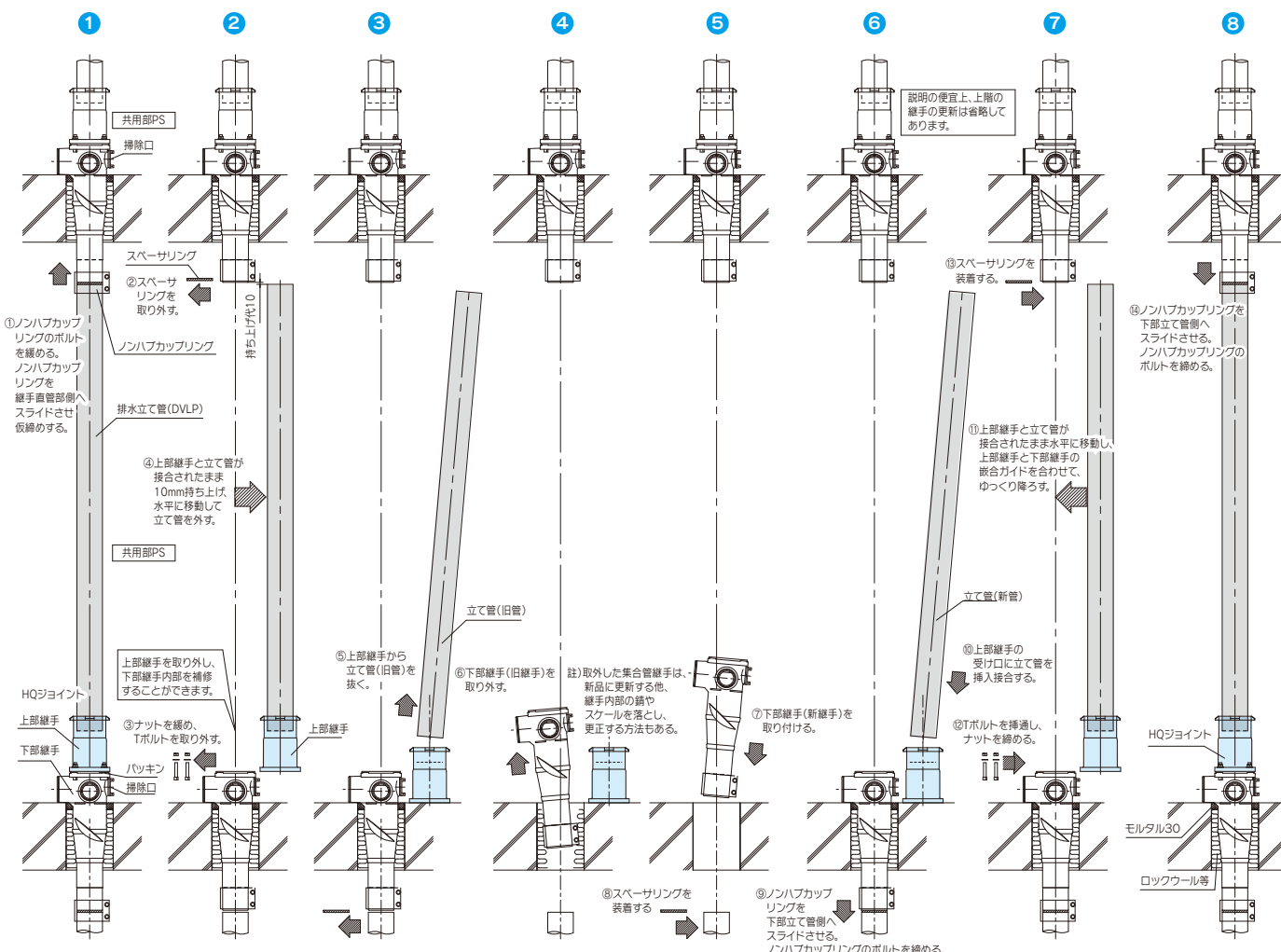
更新対策に定める2体型継手
HQ通気継手

超高層住宅用のHQ通気継手は、減速ガイド部と旋回ガイド部が上下二体に分割できる構造となっています。そのため、HQ通気継手の下部接続部と排水立て管の接続部にノンハブカップリングを使用することにより、切断することなく排水立て管を更新することができます。



CORE

更新性に定める共用排水管の更新手順



KST 80A

KST 100A

DST 100A

CP 80A

CP 100A

HQ 100A・NMQ

HQ 125A

HP 100A

HP 125A

1J

コアコン関連商品他

hp 技術レポートバックナンバー2006版

動 印は排水実験の動画をご覧いただけます。

最新版(2006年度版)の他に、過去に掲載した内容をバックナンバーでご覧いただけます。

バックナンバー	http://www.kojima-core.co.jp/backnumber.html
e-mail	kojima@kojima-core.co.jp
動 1月15日	“そうじ し～な”からの高圧洗浄
1月31日	HPジョイント125, 100 超高層住宅現場実験報告 その2
2月15日	6周年記念号 コンセプトチャートの更新 2006年
2月28日	JCW技術資料 施工例及び施工上のご注意
3月15日	JCW技術資料 主要材料の耐食性について
3月31日	床スラブ貫通部からの振動伝達 CPジョイントとHQジョイントの比較
4月15日	配管検討書(案)のお取扱いについて 単管式排水システム協会
4月30日	排水金具の協業化 長谷川鋳工所と小島製作所
5月15日	排水金具の協業化 協業化対象品種
5月31日	浴室床排水トラップの更新 marta1号
6月15日	浴室床排水トラップの更新 marta2号
6月30日	超高層住宅用 HQ125Aシリーズ 近日発売予定!
7月15日	HQ125Aシリーズ HQ125AとHP125Aの比較 受け口100Aもワンタッチに!
7月31日	CP・HQと床排水便器との接続
8月15日	最下階排水を高層階系統に合流した場合の影響
8月31日	協業化製品 JCWの認定
動 9月15日	HQジョイント 排水横主管オフセット 回路通気管の効果の確認
9月30日	HQ排水システムの横主管での合流影響 (その1)下層階正圧と通気流量の傾向
10月15日	HQ排水システムの横主管での合流影響 (その2)複数立て管系統が合流した場合の横主管許容流量
10月31日	協業化製品 新旧品番適合表
11月15日	コンクリートスラブ上面接続用排水管継手 中部地方発明表彰
11月30日	仕様図データアップロード HQ125シリーズ
12月15日	上部立て管受口の改良 施工性の向上
12月28日	月刊誌「建築設備と配管工事」コア排水システムの変遷と今後の課題

KST 80A

KST 100A

DST 100A

CP 80A

CP 100A

HQ 100A・NHQ

HQ 125A

HP 100A

HP 125A

LJ

オゾン分解商品他

hp 技術レポート「キーワード検索版」

【動】印は排水実験の動画をご覧いただけます。

最新版(2006年度版)の他に、過去に掲載した内容をバックナンバーでご覧いただけます。

バックナンバー	http://www.kojima-core.co.jp/backnumber.html
e-mail	kojima@kojima-core.co.jp

● 超高層

- 2000/11/30 超高層住宅にはHigh PowerなHPジョイント!
- 2001/5/31 現場実験レポート 負荷階高さ排水能力
- 2004/4/15 HPジョイントの真価/50階建て集合住宅での現場実験
- 2005/12/15 HPジョイント125 超高層住宅現場実験報告 その1

● 排水立て管

- 2001/3/15 HASS206定常流量法 負荷流量早わかり
- 【動】2001/3/31 内径段差は禁物 旋回流を壊す内径段差
- 2001/5/31 現場実験レポート 負荷階高さ排水能力
- 2001/6/15 ポブスレー現象ってなんだ? 下層階での負圧発生要因
- 2001/10/31 排水立て管継手の流入抵抗
- 2001/12/15 スラブ上面接合における「立て管裁断長」 KST-Sタイプ
- 2002/4/15 KST専用 負荷流量早わかり
- 2002/9/30 設計用許容流量値の 低減フローチャート
- 2003/3/31 単管式排水システム協会(SSDS)規格 改訂! SSDS 002-2003
- 2004/9/30 PS内の音圧レベル 排水立て管からの空気伝搬音
- 2004/10/15 PSから伝搬する排水音 排水立て管からの空気伝搬音 その2
- 2004/10/31 各部位からの放射音 排水立て管からの空気伝搬音 その3
- 2004/11/15 排水立て管の遮音対策 排水立て管からの空気伝搬音 その4
- 2005/1/15 層間変位への対応
- 2005/5/15 ポブスレー現象 その2

● 排水横主管

- 【動】2000/8/15 排水横主管の曲がりの影響/曲がりまでの距離・管径の違い
- 【動】2000/12/28 排水横主管の合流部の流れ(その1)
- 【動】2001/5/15 ご注意! 横主管のダッキング配管
- 【動】2001/6/30 排水横主管中の流速と流水深
- 【動】2001/7/15 排水横主管中の空気の流れ
- 2002/1/15 排水横主管の合流部の流れ(その2)/鉛直上方合流
- 【動】2002/3/31 排水横主管の曲がりの影響(その2)/継手形状の違い
- 2002/9/15 トラブル発生原因 トラブル配管
- 2002/9/30 設計用許容流量値の 低減フローチャート
- 2003/3/31 単管式排水システム協会(SSDS)規格 改訂! SSDS 002-2003
- 2004/1/15 排水横主管 水平曲がりの後のオフセット配管
- 2004/2/29 ダッキング配管の落差距離の影響

● 排水横枝管

- 【動】2002/12/27 ご注意! 台所流し横枝管の付着率
- 【動】2003/2/15 床上排水便器(P型) 3次元配管にご注意!
- 【動】2003/7/15 ご注意! 排水横枝管のダッキング配管

● パッキン

- 2000/6/15 ワンタッチパッキン/伸縮吸収部・マクラ部
- 【動】2002/5/15 パッキンのシール性能その1 VGパッキン
- 【動】2002/5/31 パッキンのシール性能その2 KOパッキン
- 【動】2003/2/28 KOJIMAのVGパッキンの伸縮代

● 検査・保守

- 2000/10/31 全数検査/水没式ジョイント漏れ検査
- 2000/11/15 緊急時排水型/漏水検知器LI
- 2000/12/15 やる気満々KOJIMAの掃兼ドレン
- 2001/1/31 維持管理対策 等級3に応える そうじし〜な
- 2001/2/28 清掃・点検のためのテクニカルスペース そうじし〜な S.CP60
- 2002/4/30 掃兼ベントキャップ KVC
- 2002/12/15 空気圧で漏水の有無を検査します 満空(気圧)試験 研究中
- 2003/7/31 ご注意! 洗濯槽クリーナの起泡力
- 【動】2004/3/15 排水ヘッダーからの高圧洗浄
- 【動】2004/6/30 排水管の高圧洗浄
- 【動】2004/8/15 KOJIMAが創作した 掃兼ドレン KSI(内ねじ型)65・80
- 2005/1/31 満空(気圧)試験の手順
- 2005/11/15 コアジョイント 内面粗さ触手検査
- 【動】2005/11/30 コアジョイント 内面粗さ触手検査 (動画報)

● 通気管

- 【動】2000/6/30 ベントキャップの通気抵抗
- 【動】2001/1/15 どう対処する? 上層階のオフセット
- 2002/7/31 伸頂通気管の重要性/伸頂通気管は大気に開口を!
- 【動】2003/5/15 トラブル配管 伸頂通気管の断面欠損

● 騒音・振動

- 2000/5/31 理由あり、逆流防止壁/制振リブ
- 2000/7/15 新コンセプトKST/騒音レベル・振動加速度測定テータ
- 2001/8/31 ティスボーザ排水 ワンタッチパッキンで振動吸収!
- 2001/12/28 スラブ上面接合における「耐震性能」 KST-Sタイプ
- 2003/4/30 脚部継手 吊り下げ施工治具 LEJ 防振タイプに設計変更
- 2003/9/15 貫通部の埋め戻し方法/ 床スラブ貫通部からの振動伝達
- 2003/9/30 貫通部からの距離による違い・排水流量による違い 床スラブからの振動伝達 その2
- 2004/3/31 振動抑制対策! スラブ上面接合の振動伝達 DST(とりかえ〜な)+TPR(受口付耐火二層管)
- 2004/9/30 PS内の音圧レベル 排水立て管からの空気伝搬音
- 2004/10/15 PSから伝搬する排水音 排水立て管からの空気伝搬音 その2
- 2004/10/31 各部位からの放射音 排水立て管からの空気伝搬音 その3
- 2004/11/15 排水立て管の遮音対策 排水立て管からの空気伝搬音 その4
- 2004/12/15 防火防音措置材 ヒートメルサイレンスCP 床スラブ貫通部からの振動を低減

● オフセット

- 【動】2000/7/31 どう対処するか? オフセット 配管/オフセット 配管実験結果
- 【動】2001/1/15 どう対処する? 上層階のオフセット
- 2002/1/31 どう対処する? 中層階のオフセット
- 2002/7/15 中層階でのオフセット/22.5°のオフセット配管/新登場/KL22.5
- 2002/8/15 脚部直上でのオフセット/22.5°のオフセット配管/KL22.5
- 2004/8/31 オフセット配管の設計用許容流量値 低減フローチャート

●排水金具

- 2000/11/15 緊急時排水型／漏水検知器LI
- 2000/12/15 やる気満々KOJIMAの掃兼ドレン
- 2001/4/15 信用と品質の小島の建築設備用排水器材 JCW工業会認定品
- 2003/3/15 シート床用排水金具 CIR・KSR
- 2003/10/15 2003年10月1日改正 JCW規格集 第6版
- 動** 2004/8/15 KOJIMAが創作した 掃兼ドレン KSI(内ねじ型)65・80
- 2004/12/28 KOJIMAの床上掃除口 非鏡面仕上げ

●泡

- 2000/2/15 CP洗剤排水実験データ
- 動** 2001/9/15 洗剤排水の起泡力
- 2003/7/31 ご注意! 洗濯槽クリーナの起泡力
- 2003/8/31 ご注意! トイレ洗浄剤の起泡力!
- 動** 2004/7/15 洗濯槽クリーナの起泡力(2)
- 動** 2004/7/31 トイレ洗浄剤の起泡力(2)

●リフォーム

- 2002/10/31 リフォーム現場での KOパッキンの取り替え手順
- 2002/11/15 リフォーム現場での VGパッキンの取り替え手順
- 2003/1/15 改修現場レポート パート1
- 2003/1/31 改修現場レポート パート2
- 2003/6/15 雑排水システムの 排水管更新に
- 2003/8/15 更新用単管式排水継手「とりかえ～な」DST Series
- 2004/3/31 振動抑制対策/スラブ上面接合の振動伝達
DST(とりかえ～な)+TPR(受口付耐火二層管)
- 動** 2004/4/30 DSTseries とりかえ～なの排水性能
- 動** 2004/5/15 DSTseries とりかえ～な 通過実験
- 2005/8/31 排水立て管更新工事 事例報告ーその1
- 2005/9/15 排水立て管のスケール・スライム付着厚さ 事例報告ーその2
- 2005/9/30 排水立て管更新後の排水性能 事例報告ーその3

●施工方法

- 2000/4/30 バリアフリーとは?
- 2000/5/15 いろいろな大便器でもらくらく施工
- 2000/10/15 大便器単独系統/KSTの納まり
- 2001/8/15 KST-S 1人で施工できます!
- 2001/10/15 newCPセッター スラブ内固定バンド
- 2001/12/15 スラブ上面接合における「立て管裁断長」 KST-Sタイプ
- 2002/3/15 脚部継手の吊り下げ施工用治具 LEJ
- 2002/8/31 COREシリーズ別 形状・寸法・納まり最小寸法
- 2003/4/30 脚部継手 吊り下げ施工用治具 LEJ 防振タイプに設計変更
- 2003/8/15 更新用単管式排水継手「とりかえ～な」DST Series
- 2004/2/15 排水ヘッター用サポートバンド
- 2004/12/15 防火防音措置材 ヒートメルサイレンスCP
床スラブ貫通部からの振動を低減

●ティスポーザ

- 動** 2000/9/15 ティスポーザ排水とKST
- 2001/8/31 ティスポーザ排水 ワンタッチパッキンで振動吸収!

●トラブル

- 動** 2000/9/30 こんなことに…汚水の逆流/二段口タイプの泣き所
- 動** 2001/5/15 ご注意! 横主管のダッキング配管
- 動** 2002/6/30 ご注意飛ばし配管!一層おきに減速継手 SJ100をご使用下さい!
- 2002/9/15 トラブル発生原因 トラブル配管
- 動** 2002/12/27 ご注意! 台所流し横枝管の付着率
- 2003/5/15 トラブル配管 伸頂通気管の断面欠損
- 2003/5/31 ご注意! トラップの封水強度
- 動** 2003/7/15 ご注意! 排水横枝管のダッキング配管
- 2003/7/31 ご注意! 洗濯槽クリーナの起泡力
- 2003/8/31 ご注意! トイレ洗浄剤の起泡力!
- 動** 2004/6/30 ご注意! 床上サイホン便器の逆こう配

●その他

- 2000/3/31 油脂分が付着した排水管内部の写真
- 2000/4/15 KOJIMA 排水実験タワー紹介
- 2003/10/31 原理原則の確認/水封式トラップの機能と弱点
- 2003/11/15 矩形パルスの時間幅与える影響/トラップの封水挙動(1)
- 2003/11/30 周波数応答の面からの考察 トラップの封水挙動(2)
- 2005/2/15 排水のことは? パート1
- 2005/2/28 排水のことは? パート2
- 2005/3/15 排水のことは? パート3
- 2005/3/31 排水のことは? パート4
- 2005/4/15 コンセプトチャートVer2
- 2005/7/31 2005年度 上期 KOJIMAからの新情報発信
COREカタログ・CORE早わかり・技術レポートCD-ROM

SHASE-S 206-2000による 負荷流量確認書・申込書

申込日 平成 年 月 日

会社名	TEL - -		
住所	〒		
担当者	部	課	様
現場名			
①宛先	提出部数		部
②宛先	提出部数		部
③宛先	提出部数		部
希望納期	月	日	

☆SHASE-S 206-2000によって負荷流量を確認します。
☆負荷流量確認書を作成するためには、次の図面が必要となりますので、ご準備願います。

【必要図面】

- (1)排水立て管系統図 (A3用紙)
- (2)各階の平面図 (A3用紙)
- (3)平面詳細図 (A3用紙)
- (4)排水横主管の平面図 (A3用紙)

☆下記項目を図面に記載の上、ご提出願います。

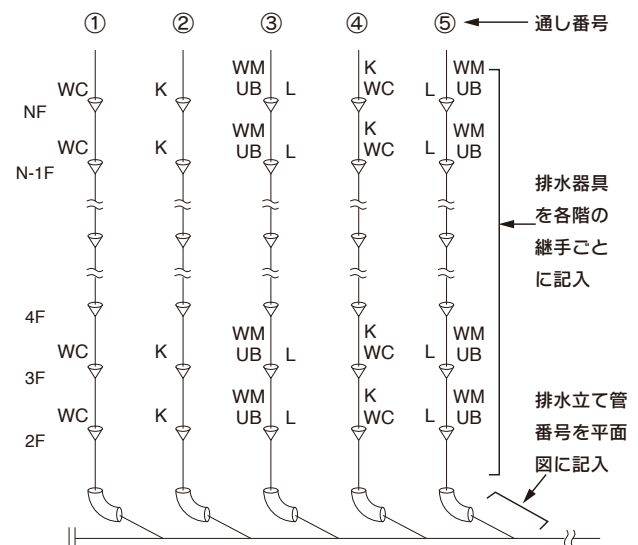
【お願い】

- (1)排水立て管系統図に接続する器具を記入して下さい。
→住宅排水器具を各階の継手ごとに記入して下さい。
→接続する器具の品番もお知らせ願います。
- (2)排水立て管系統図に記載されていないオフセットがあれば、位置を記入して下さい。
- (3)排水立て管系統図はA3用紙で提供して下さい。
- (4)排水横主管平面図に立て管系統図の系統(No.)を記入して下さい。
→立て管にあらかじめ系統番号(No.)をつけていただき、該当する番号を排水横主管平面図に記入して下さい。
- (5)排水横主管の平面図および施工図はA3用紙で提出して下さい。
なお、ご不明な点は弊社までお問合せ下さい。
負荷流量確認書は社内資格認定者の承認後送付します。

【記入例】

住宅排水器具の記入例

便器	WC
浴槽	UB
洗濯機	WM
台所流し	K
洗面	L
手洗い	ℓ



注意

本技術資料および最新のカatalog等に記載の施工要領・施工上のご注意等に拠って正しく施工して下さい。

【お問い合わせ先】



TEL.052-361-6551 (代) FAX.052-361-6556
e-mail:kojima@kojima-core.co.jp



首都圏コアセンター

TEL.03-3523-0027 FAX.03-3523-2006
e-mail:mcc@kojima-core.co.jp



最新の技術情報は <http://www.kojima-core.co.jp/report.html> をご覧下さい。
動画や仕様図もご覧いただけます。



ご質問はe-mailにてお問い合わせ下さい。
kojima@kojima-core.co.jp

hp 2006年4月15日号
配管検討書(案)のお取り扱いについて
単管式排水システム協会



本製品を安全にご使用いただくために

- ご使用前に本カタログ表紙裏面を必ずお読み下さい。
- 技術資料最新版およびhp技術レポートの動画・データと併せてご利用ください。

▼設計者の方へ



最新の情報はホームページ <http://www.kojima-core.co.jp> をご覧下さい。
一部の仕様図もダウンロードできます。

Download Center 24

KOJIMAの仕様図,カタログ,CADデータを
PDFやDXFでご提供

ダウンロードセンター24

ダウンロードセンターを24時間開設しています。

必要なときにCADデータをホームページ上からダウンロードできます。
今までご提供していたCD-ROMから抜粋してデータをまとめました。
注)CADデータは、すべてLZH形式で圧縮されています。

■お願い

- 弊社商品が何とかお客様のお役に立たせていただけるよう、社員一同研鑽に努めております。
つきましては、お気付きの点はお気軽にご意見を賜りますよう、お願い申し上げます。

■納品期日について

- 弊社出荷日を以て、納品期日とさせていただきますのでご了承下さい。

■輸送中の損害について

- 輸送機関の事故、天災、およびその他に起因する損害については、弊社は一切の責任を負いません。
- 梱包及び配送には十分な配慮をいたしておりますが、到着後、5日以内に現品のご検収をお願いいたします。それ以降の商品トラブルにつきましては、その責任を負いかねます。

■ご返品について

- 万一、製品や部分品に不良などがございましたら、無料で修理または良品と交換させていただきます。但し、目的以外の使用、取り扱い上の不注意、誤使用、乱暴な使用などによる破損などの場合には、その責に及びません。
- 弊社の責任に帰すべき事由以外のご返品は、破損・汚損などのないものに限り、納入価格の5割引相当額にて、引き取らせていただきます。
- ※特殊仕様品、特別製作品のご返品については、お受けできませんので、ご容赦願います。

不許転載

- 弊社は、特許権、実用新案権、意匠権および商標権を多く保有しており、このカタログ記載の製品に実施しております。なお、その他に出願中のものも多くあります。
- このカタログは平成19年1月現在のものです。
不断の研究改良により本カタログ記載の形状、寸法、材質、表面処理等の仕様を予告なく変更させていただく場合がありますので、ご了承願います。

2007-1

より早い流れを



技術資料最新版 / CD-ROM版 Technical Report

hp技術レポートの動画・データと併せてご利用下さい。

<http://www.kojima-core.co.jp>



本社 〒454-0027 名古屋市中川区広川町5丁目1番地

TEL.052-361-6551(代) FAX.052-361-6556

E-mail kojima@kojima-core.co.jp

M C C

首都圏コアセンター

〒104-0033 東京都中央区新川1丁目23-5 新川イースト7F

TEL.03-3523-0027(代) FAX.03-3523-2006

E-mail mcc@kojima-core.co.jp

■特約店